

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

<31週> 咽頭結膜熱は過去10年間で2番目に大きな流行となっている / その他最新動向

<7月> 性感染症・薬剤耐性菌について



注目すべき感染症
P.5

<腸管出血性大腸菌感染症> 第31週の報告患者総数は115

<無菌性髄膜炎> 第31週の報告患者総数は84で、定点当たり報告数は0.18



病原体情報
P.6

患者から分離・検出された病原体報告 Vero毒素産生性大腸菌 / 手足口病 / 無菌性髄膜炎 / 咽頭結膜熱



IASRからの速報
P.7

手足口病の流行について - 福岡市 / 手足口病患者からのエンテロウイルス71型(EV71)の分離



海外感染症情報
P.8

カリフォルニアで新たなアレナウイルス感染症 / ニューヨークで今年初の西ナイルウイルス感染者 / 他



感染症の話
P.9-12

急性出血性結膜炎
エンテロウイルスEV70、CA24vを原因として引き起こされる激しい出血症状を伴う結膜炎



読者のコーナー
P.13



グラフ総覧(31週)
P.14-20



グラフ総覧(7月)
P.21-25



7月のデータ
P.26-28

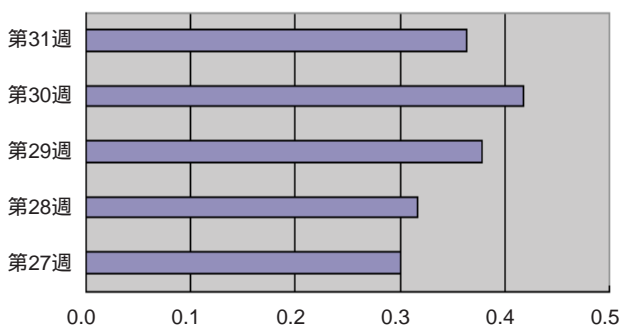


31週のデータ
P.29-36

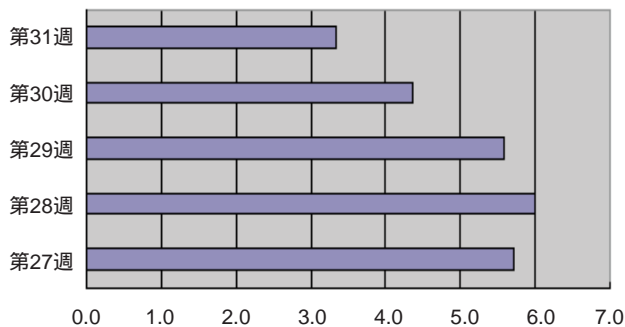
最近の注目疾患-5週間の動き

咽頭結膜熱、無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は前週より減少した。流行性角結膜炎の定点当たり報告数はこのところほぼ横ばいとなっている。ヘルパンギーナは第28週をピークに減少傾向に転じている。流行性耳下腺炎は定点当たり報告数が前週をわずかに上回った。

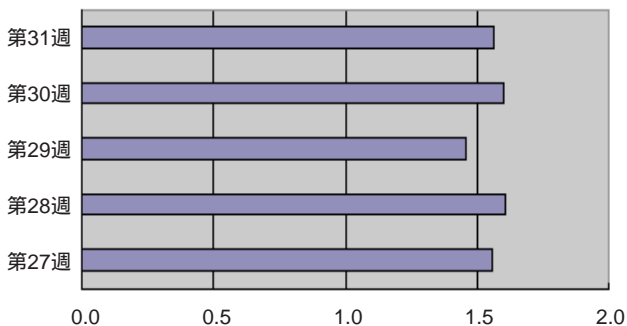
咽頭結膜熱



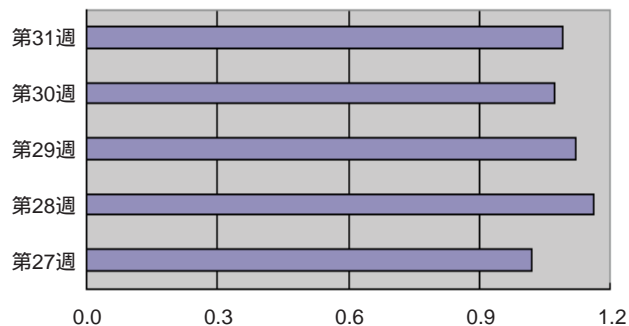
ヘルパンギーナ



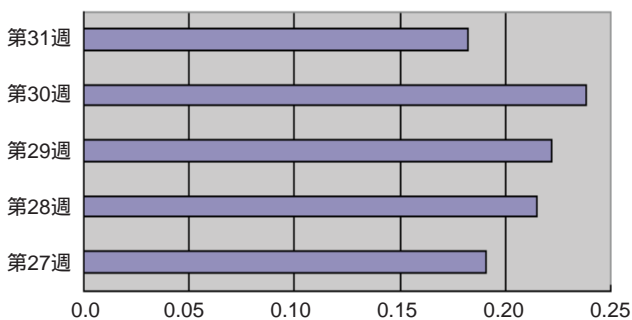
流行性角結膜炎



流行性耳下腺炎



無菌性髄膜炎



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

7月コメント 8月8日集計分

【注】)内の+、-は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少を表す。

性感染症について

7月のSTD定点総数: 904 .

7月の定点当たり報告数: 性器クラミジア感染症 3.6(+)(男1.6、女2.0)
 性器ヘルペスウイルス感染症 0.91(+)(男0.39、女0.52)
 尖形コンジローム 0.45(-)(男0.25、女0.20)
 淋菌感染症 1.8(+)(男1.5、女0.3)

年齢階級別: 20-24歳で最も多い・・・性器クラミジア感染症(総数、男性、女性)
 性器ヘルペスウイルス感染症(女性)
 尖形コンジローム(総数、男性、女性)
 淋菌感染症(総数、女性)

25-29歳で最も多い・・・性器ヘルペスウイルス感染症(総数、男性)
 淋菌感染症(男性)

薬剤耐性菌について

7月の基幹定点総数: 446 .

7月の定点当たり報告数: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症 3.4(+)
 ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症 0.68(-)
 薬剤耐性緑膿菌感染症 0.12(+)

年齢階級別: MRSA感染症・・・・・・・報告数の50%は70歳以上の高齢者であり、0歳、1-4歳と65-69歳にも多い。

PRSP感染症・・・・・・・1-4歳が最も多く、全体の39%を占める。

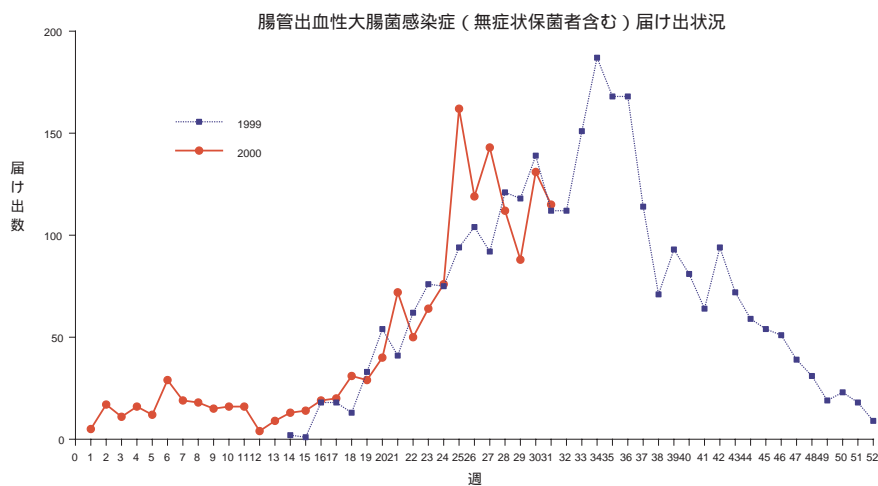
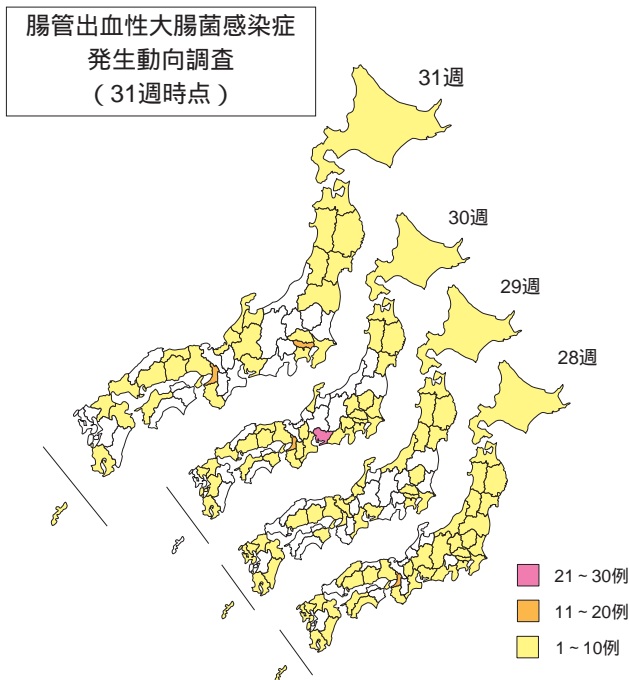
薬剤耐性緑膿菌感染症・・・高齢者に多く見られ、全体の58.5%が70歳以上であった。



注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症流行状況

2000年第31週(7月31日 ~ 8月6日)の、腸管出血性大腸菌感染症報告総数(無症状病原体保有者含む)は115であった(Vero毒素産生性大腸菌 O157、O26の検出状況については、6ページ病原体情報参照)。2000年第1週からの累積患者報告数は1,483となり、大阪府、東京都、神奈川県、愛知県、福岡県、兵庫県など大都市を含む都府県で報告数が多い。



無菌性髄膜炎流行状況

無菌性髄膜炎は基幹病院定点からの報告疾患で、その多くはウイルス性髄膜炎であるため、基本的な流行パターンは主流となるエンテロウイルスのそれに従う。すなわち、初夏から上昇し始め、夏から秋にかけて流行が見られる。今年も5月の連休明け頃より報告数が急増した。

第31週(7月31日 ~ 8月6日)の、全国定点医療機関からの無菌性髄膜炎患者報告総数は84で、定点当たり報告数は0.18となり、前週より減少した。

患者の年齢階級別では、9歳以下の幼児児が全体の87%を占め、20歳以上の成人例は全体の5%程度である。

基幹病院定点からの病原体報告によると、今年第31週までに無菌性髄膜炎から分離されたウイルスで最も多かったのはEV71(90件)、次いでムンプスウイルス(74件)で、3位のエコー16型の8件を大きく上回っている(病原体検出情報事務局に入った地方衛生研究所からの無菌性髄膜炎病原体情報については6ページ病原体情報参照)。



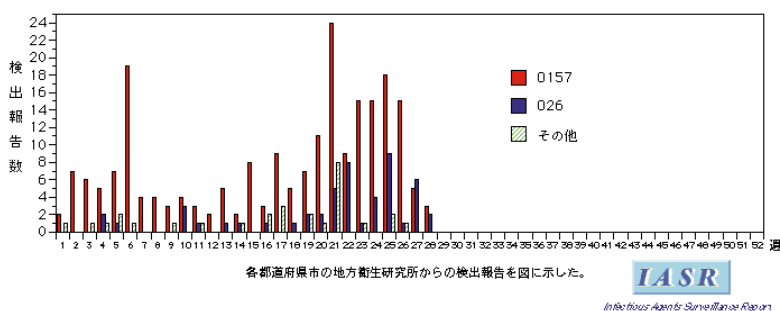
病原体情報

ヒトから分離されたVero毒素産生性大腸菌O157およびO26

2000年(2000年8月11日現在報告分)

本年のVero毒素産生性大腸菌の検出報告は301件で、うちO157が220件、O26が51件である。O157は、大阪府39件、富山県17件、千葉県14件、福岡市14件の順で報告が多く、第27週以降では広島市4件、福岡市3件、和歌山県1件である。O26は、島根県10件、岩手県7件の順で報告が多く、第27週以降では島根県6件、福岡市2件である。

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2000年(病原微生物検出情報:2000年8月3日現在報告数)

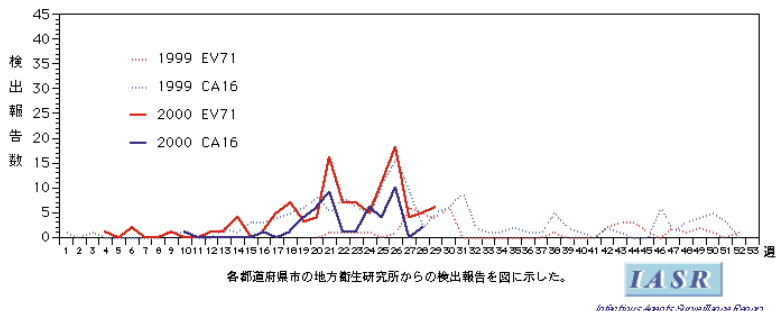


手足口病患者から分離されたウイルス

2000年(2000年8月11日現在報告分)

主にエンテロウイルス71型(EV71)とコクサッキーウイルスA16型(CA16)が分離されている。EV71は91件報告され、愛媛県30件、熊本県21件、山形県7件、北九州市6件、愛知県5件の順で、九州地方を中心とした西日本で報告が多い。CA16は46件報告され、うち山形県26件、栃木県7件である。

週別エンテロウイルス71型、コクサッキーA16型分離報告数、年別比較(1999年、2000年)
(病原微生物検出情報:2000年8月11日現在報告数)



無菌性髄膜炎患者から分離されたウイルス

2000年(2000年8月11日現在報告分)

エコーウイルス(E)47件、B群コクサッキーウイルス(CB)27件、ムンプスウイルス16件、エンテロウイルス71型(EV71)11件、CA9型3件の分離が報告されている。第27週以降では、E3神戸市2件、E9奈良県1件、E18大阪府1件、E25山形県6件、大阪府2件、新潟県2件、E30千葉県2件、CA9大阪府2件、CB2新潟県1件、CB3大阪府、千葉県、東京都各1件、CB4新潟県2件、CB5愛媛県、石川県各1件、EV71大阪府、愛媛県各1件、ムンプスウイルス大阪府1件であった。

咽頭結膜熱患者から分離されたウイルス

2000年(2000年8月11日現在報告分)

アデノウイルス(Ad)37件(3型13件、1型10件、2型9件、4型2件、5型2件、6型1件)、CB5型3件の分離が報告されている。第27週以降では、Ad1新潟県1件、Ad3神戸市1件、Ad5千葉県1件、CB5京都市1件であった。

手足口病の流行について - 福岡市

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会によると、福岡県内の手足口病患者数は4月頃から増加し、第28週で1定点当たり12.2人まで増加したのをピークに、第31週時点では3.6人まで減少し、現在流行は下火になってきたとしている。

感染症発生動向調査に基づく検体は4月4日検体採取から始まり、8月1日検体採取までの計54名分の72検体(咽頭ぬぐい液43、うがい液7、糞便14、髄液8)についてウイルス分離を実施している。

このうち4月10日、24日に採取された咽頭ぬぐい液2検体、および5月19日に採取された糞便1検体(計3名)からエンテロウイルス71型(EV71)が分離された。その他、手足口病と診断された患者1名(糞便)からエコーウイルス25型が分離された。

7月1日に発症し手足口病と診断され死亡した患者(2歳)検体について一度分離を試みたがウイルスは分離されなかったため再検査中である。

現在培養・同定中のものもあり、これからの分離状況に注目していきたい。

福岡県保健環境研究所微生物課ウイルス担当

(IASR9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

手足口病患者からのエンテロウイルス71型(EV71)の分離

愛媛県における本年の手足口病の流行は、感染症発生動向調査によると、第18週頃から始まり、第27週をピーク(7人/定点/週)に、第30週以降減少に転じている。とくに、今治圏域では、流行時期、規模共に他圏域に比べ突出しており、第25週には19人/定点/週の患者届け出がなされ、地域的大流行の様相を呈した。

この時期に当所には、当該地区の3小児科医院へ検体採取を依頼し、他圏域の検査定点からの検体と共に、病原ウイルスの検索を行った。

その結果、今治圏域および松山圏域の手足口病患者41名中32名(78.0%)からEV71が、2名からコクサッキーウイルスB5型が分離され、本年の手足口病の主原因は、EV71であることが示された。髄膜炎を併発した3症例のうち、2例(1例は糞便から、他の1例は髄液と糞便から)EV71が分離され、EV71による髄膜炎が示唆された。また、多くの医療機関から、本年の手足口病は高熱が多く重篤感が強かったとのコメントを得ている。

愛媛県では、従来EV71とコクサッキーウイルスA16型が個別に4～5年の周期で手足口病の流行を繰り返してきた。EV71による手足口病は最近では1997年に流行していたため、今年のEV71の流行は予想より1～2年早かった。この周期性の変化の要因を明らかにするため、EV71の血清疫学と流行株の抗原性変異について、今後検討する予定である。

愛媛県立衛生環境研究所 吉田紀美 近藤玲子 山下育孝 大瀬戸光明

(IASR9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

カリフォルニアで新たなアレナウイルス感染症

CDC/MMWR 2000年8月11日/49(31); 709-711

カリフォルニア保健省当局とテキサス医科大学は、最近同じような致死性の疾患で入院した3人の患者にアレナウイルス感染があったことを確認した(注:アレナウイルス科には、リンパ球脈絡髄膜炎(LCM)、ラッサ熱、ボリビア出血熱などの原因ウイルスが含まれている)。

患者は、1999年6月から2000年5月に発症した。患者は年齢が14歳、30歳及び52歳で、全て女性であった。そのうち2人は、南カリフォルニアに、もう1人はサンフランシスコ湾岸地域に住んでいた。患者は罹患前4週間内にカリフォルニアの外への旅行歴はなかった。患者は、発熱、頭痛と筋肉痛といった非特異的な熱性症状を示していた。

入院した第1週目に、3人全員にリンパ球減少症(25-700/mm³)が見られ、2人に血小板減少症(3-4万/mm³)が見られた。3人の患者は急性呼吸不全を呈し、2人は肝不全と出血症状が出現した。患者は、全員発症後1～8週に死亡した。

RT-PCR法により、アレナウイルスに特異的なRNA配列がすべての患者で見つかった。14歳の患者の検体から、感染性のあるアレナウイルスがVero E6細胞の単層培養系でのウイルス培養によって分離された。また、30歳の患者からの検体でウイルス分離が続けられている。患者から増幅されたPCR生成物の遺伝子配列は本質的に同一で、Whitewater Arroyoウイルス原型株(WWAウイルス)と87%が一致した。このウイルスは1990年代初期にニューメキシコで*Neotoma albigula*(white-throated woodrat)から分離された(注:これまで、WWAウイルスの人間に対する病原性は知られていなかった)。アレナウイルス抗体のELISA検査は、3人とも陰性であった。

3人の患者の家族は、発症する前月の行動と曝露の可能性のある場所について問診を受けた。患者の1人は、発症2週間前に彼女の家で齧歯類の糞を片づけていた。他の2人の患者は、齧歯類との接触は認められていない。

ニューヨークで今年初の西ナイルウイルス感染者

CDC/MMWR 2000年8月11日/49(31); 714-717

New York City Department of Health 2000年8月12日

CDCは8月4日に感染が報告されていたスタッテン島の78歳の男性の西ナイルウイルス感染を8月11日に確認した。さらに8月12日、ニューヨーク市保健当局はスタッテン島の住民2人(64歳女性、63歳男性)がニューヨーク市保健局研究所の検査で西ナイルウイルスの抗体が陽性であったことを報告した。CDCとニューヨーク州保健局は来週確認検査を行う予定である。

潜伏期から、感染は殺虫剤噴霧が実施された7月19-20日より前に起こったと考えられている。

英国での新変異型クロイツフェルト・ヤコブ病の増加

Eurosurveillance Weekly 2000年8月10日

7月下旬に新たに5例の患者が見つかったことで、英国で確認された新変異型クロイツフェルト・ヤコブ病の疑い例(probable)を含む患者数が79例となった。1994年から1999年までの合計が51例であり、本年だけですでに28例が見つかった。

この増加が直ちに将来の増加に直結するものではないが、大きな関心を呼んでいる。

麻疹の流行 - アイルランド

WHO/CSR 2000年8月9日

2000年1月1日から7月29日までにアイルランドのNational Disease Surveillance Centreは、死者2名を含む麻疹患者1,376名を報告した。患者のほとんどはダブリン市の北部地域で発生した。

麻疹の抑制対策は現在、定期予防接種プログラムの強化が含まれており、患者が発生した学校では両親たちに多くの助言が与えられ、欠席者の綿密な追跡調査が行われている。また現在の流行状況に、より対応した予防接種スケジュールの調整が行われている。



感染症の話

急性出血性結膜炎

急性出血性結膜炎(AHC)は主としてエンテロウイルス70(EV70)とコクサッキーウイルスA24変異株(CA24v)という二つのエンテロウイルスによってひきおこされる激しい出血症状を伴う結膜炎である。両ウイルスともヒトからヒトへ直接接触伝播する。EV70は1971年、当時国立予防衛生研究所ウイルス中央検査部長であった甲野禮作らによって発見されたウイルスで、北海道で分離された株が標準株になっている。CA24vはEV70とほぼ同時期の1970年に東南アジアで流行していたAHC患者から分離されたウイルスである。なぜ同じ病原性を持ったエンテロウイルスが時期を同じくしてヒト社会に出現したのかは今も謎である。AHCと診断された患者からは主にEV70やCA24vが分離されるが、アデノウイルスなどのその他のウイルスが分離されることもある。

疫学

AHCは1960年代の終わりに突如としてヒト社会で爆発的大流行を起こした、臨床的にはそれまで経験されなかった全く新しい型の結膜炎である。その伝播の規模と速さはインフルエンザのそれらに匹敵するものであった。当時の疫学解析は、発生源が明確に2つのフォーカスを示すことを明らかにしていた。第一のフォーカスは1969年西アフリカ、ガーナの首都アクラの大流行である。その出現がアポロ11号の月面着陸とほぼ同時期であったため、この地域ではアポロ病というニックネームで呼ばれた。EV70による最初の流行である。流行はその後2-3年の間にオセアニア大陸を除く東半球全域に波及し、1980-1981年には2度目の大流行が報じられ、その伝播は西半球にも及んだ。一方、東南アジアでは、1969年頃からジャワ島を中心にすでにAHCの流行が報じられていたが、伝播状況から病原体がアフリカから直接広がったとは考えにくいものであった。これはCA24vによる流行で、この地域は以後約5年ごとにCA24vによる爆発的大流行を経験することになった。1969年に端を発したAHCの世界的流行は、同時期に出現し、しかも臨床的には区別し得ない新型の結膜炎を起こす、遺伝学的、血清学的に全く異なる2つのエンテロウイルスによって引き起こされたものであった。

現在においても地球レベルで見れば毎年両ウイルスによるAHCは散発的に、時に数万人規模でひきおこされており、ウイルスも分離されている。わが国においては、1990年の宮崎県、1994年の熊本県の流行からウイルス分離は成功していないものの、EV70の遺伝子が検出されている。一方CA24vは1985年の沖縄県、1993年の宮崎県および鹿児島県、1994年の東京都、1997年の岡山県および熊本県などで流行がみられ、ウイルスも分離されている。

病原体

本疾患の原因ウイルスであるEV70とCA24vはともにエンテロウイルスの仲間であり、電子顕微鏡で見ると直径約30nmの小型の球形粒子として観察される(図1)。その遺伝子である1本鎖RNAを構成する約7,500の塩基配列は両ウイルスで明らかになっている。大部分のエンテロウイルスは最初消化管に感染するのが普通であるが、この二つのウイルスの場合、結膜がもっぱらの感染部位であり

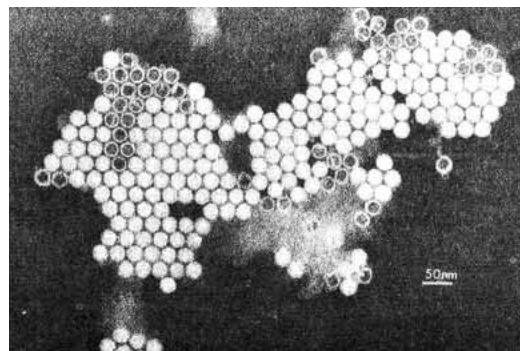
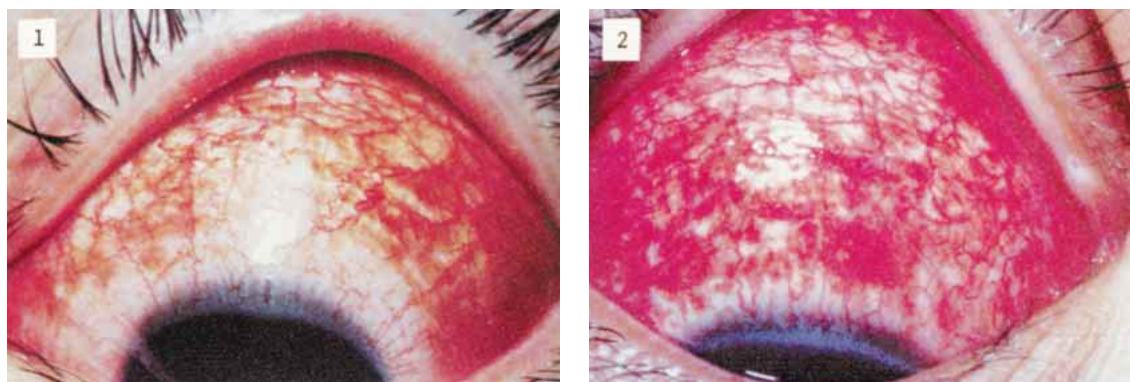


図1

消化管で増殖したという報告はない。この性状は培養細胞におけるEV70の至適温度が33-34であり、39では全く増殖できないことと関連するらしい。EV70は眼に病原性を有すること、潜伏期が極めて短く感染後24-36時間で発症することが偶発的な実験室感染の結果明らかになったが、なぜ結膜下に激しい出血を引き起こすのか、そのメカニズムはいまだに明らかにされていない。

臨床症状

EV70とCA24vによる結膜炎は臨床的に酷似するので、臨床症状による病原ウイルスの鑑別は難しい。突然の強い目の痛み、異物感、羞明で始まり、結膜の充血、特に結膜下出血を伴うことが多い。眼瞼浮腫、眼脂、結膜濾胞、角膜表層のび慢性混濁が高頻度に見られる。全身症状としては頭痛、発熱、呼吸器症状などがみられる。潜伏期はEV70が平均24時間であるのに対し、CA24vでは2-3日とやや長い傾向にある。通常、約一週間で治癒するが、EV70では罹患後6-12カ月に四肢に運動麻痺を来すことがあるので、経過観察をする上で注意が必要である。



病原診断

病原診断のためには結膜擦過物や眼ぬぐい液からのウイルス分離を行なう。出現当初のEV70は比較的容易に分離され、型特異抗体による中和試験で同定された。しかしながら、培養細胞によるEV70の分離は近年は極めて困難になっている。理由は不明である。EV70の遺伝子は以前に調べられた変異速度で変化しつづけ、一方アミノ酸配列にはほとんど変化がないことが報告されている。したがって、診断は結膜擦過物や眼ぬぐい液から直接RNAを抽出後、RT-PCRで遺伝子を増幅し、その塩基配列を分子系統解析することによって行われている。一方CA24vの場合にはウイルス分離は現在も比較的容易で、通常50%以上が分離陽性となる。型特異抗血清による中和試験で同定する。血清診断も可能であるが、ペア血清の抗体上昇は低い場合が多く、かつ抗体レベルの持続も短い。両ウイルスともに、近年はエンテロウイルスに共通なプライマーで遺伝子を増幅して、直接塩基配列を決定し、分子系統解析から同定されている。

治療・予防

AHCに対する治療法はないが、抗菌スペクトルの広い抗生物質やスルホンアミドが細菌の二次感染を防ぐ目的で用いられることがある。感染予防には流水下で手指を石鹸で十分に洗うこと、タオルなどの共用を避けること、ウイルスで汚染した器具や物品の消毒には煮沸と塩素剤(オーヤラックス、家庭用塩素系漂白剤など)が用いられる。

感染症法の中での急性出血性結膜炎の取扱い

急性出血性結膜炎は第4類感染症に分類され、その発生動向は眼科定点からの報告により把握される。報告のための基準は以下の通りとなっている。

当該疾患を疑う症状や所見があり、かつ、以下の3つの基準のうち2つ以上を満たすもの。

1. 急性濾胞性結膜炎
2. 眼脂、眼痛、異物感などを伴う眼瞼腫脹
3. 結膜下出血

なお、病原体診断や血清学的診断によって当該疾患と診断された患者については、上記の基準によらなくても良い。

学校保健法の中での急性出血性結膜炎の取扱い

急性出血性結膜炎は学校において予防すべき伝染病第3種に定められており、出席停止の基準として「病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められるまで」とされている。

(国立感染症研究所ウイルス2部腸管感染ウイルス室 武田直和)

【訂 正】

2000年第29週(通巻第2巻第29号)の「感染症の話」(アメーバ赤痢 : p8-11)において、図2、図3、図5に誤りがありましたので、以下のとおり訂正いたします。

図2. 赤痢アメーバ性肝膿瘍の治療後CT像の変化

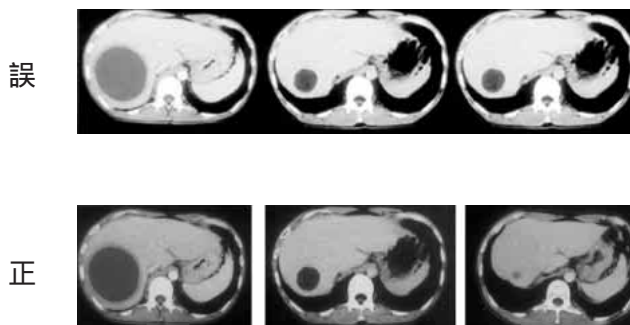


図3. アメーバ赤痢の粘血便

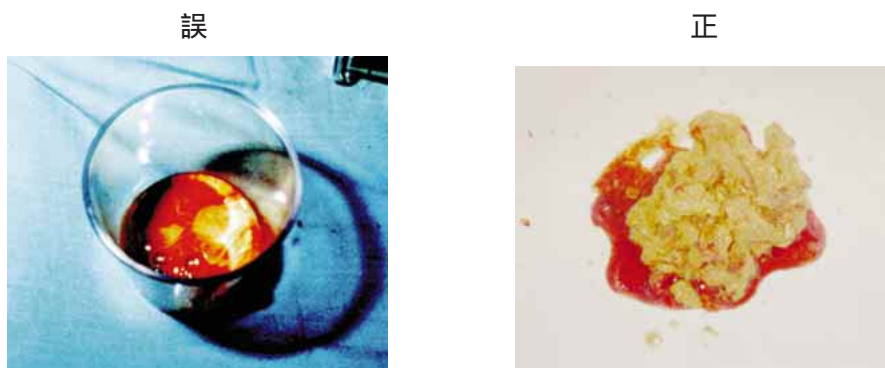


図5. 赤痢アメーバ性肝膿瘍の膿汁



なお、第29週(第29号)のPDFファイルは、近日中に差し替えることとしておりますので、念のため申し添えます。



読者のコーナー

Tクリニック・Fさんより

老人保健施設に入所中の88歳女性の便培養でE.coli O1型が検出されたとの報告を受けました。種々検索致しましたが、同型の病原性や対処法についての情報がなく、お教え頂きたくmailさせていただきます。

患者さんは1週間前から下痢と微熱、食欲不振、軽度の吐き気が続いており、止痢剤に対する反応が不良です。全身状態は保たれておりますが元気がありません。

よろしく願い致します。

まず、患者さんの便から検出されたE.coli O1はベロ毒素(VT1またはVT2またはその両方)を産生しているのでしょうか?産生していなければ一般の大腸菌感染症としての取り扱いで結構です。O1に限らず、その他の血清型の大腸菌でも、検出された菌にベロ毒素産生がなければ腸管出血性大腸菌としての取り扱いは必要ありません。一方、検出された菌がベロ毒素を産生している場合は、感染症法に定める「腸管出血性大腸菌感染症」に相当しますので届け出が必要です。また、他の患者さんや医療従事者に感染が広がらないような手だてが必要です。厚生省のホームページに「一次、二次医療機関のための腸管出血性大腸菌(O157等)感染症治療の手引き」(<http://www.mhw.go.jp/o-157/manual.html>)が掲載されておりますのでご覧ください。

治療について加筆すると、多くは他の大多数の下痢症の治療と同様で、水分の補給、生菌製剤の使用などであり、腸管蠕動抑制性の止痢剤の使用は避けるべきです。

最近、腸管出血性大腸菌O157感染小児例に抗生剤投与後HUSが増えたという外国報告が話題になりましたが、HUSを発症した小児に使用された抗生剤は、trimethoprim-sulfamethoxazole(ST合剤)とcephalosporinであり、日本の使用状況と異なっています。しかし詳細が明らかになるまでは、これらの種類の抗生剤の使用は避けた方が良いでしょう。使用する抗菌薬についても前述のマニュアルを参考にして下さい。

なお、最近O157以外の腸管出血性大腸菌に関する問い合わせが多くなっておりますので、検出状況に関しましては以下をご参照下さい。

IASRホームページ(<http://idsc.nih.gov/iasr/index-j.html>)よりIASR2000年5月号の特集記事「腸管出血性大腸菌感染症2000年3月現在」、表3「腸管出血性大腸菌の血清型と毒素型」。

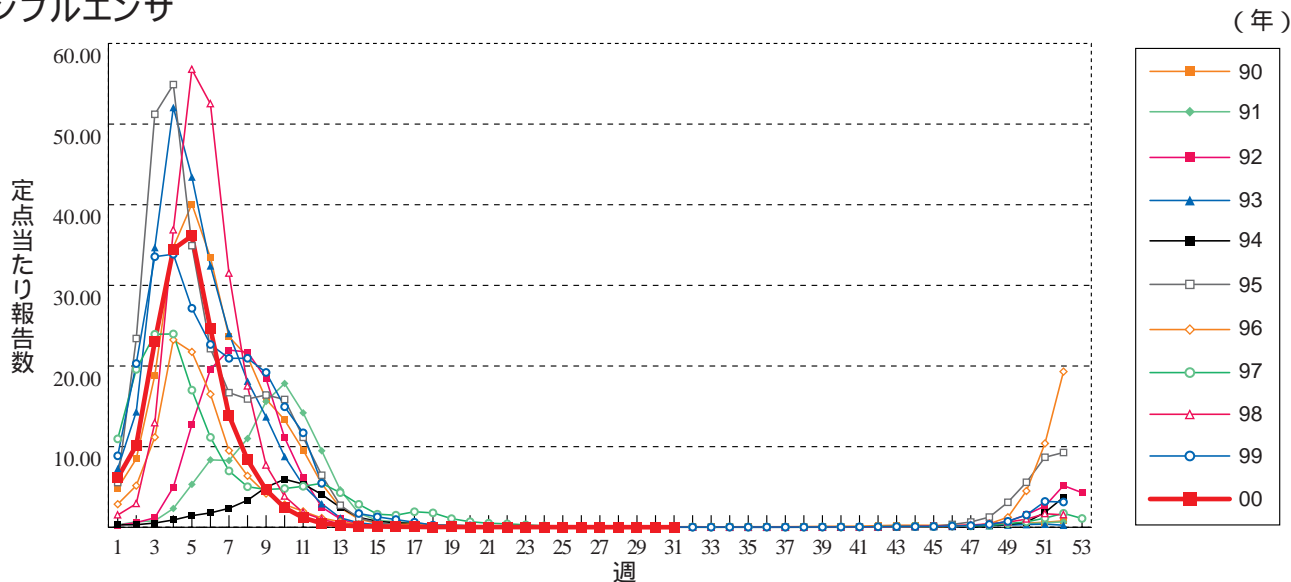
(国立感染症研究所 感染症情報センター)

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-QをつけてこちらまでEメールでどうぞ。

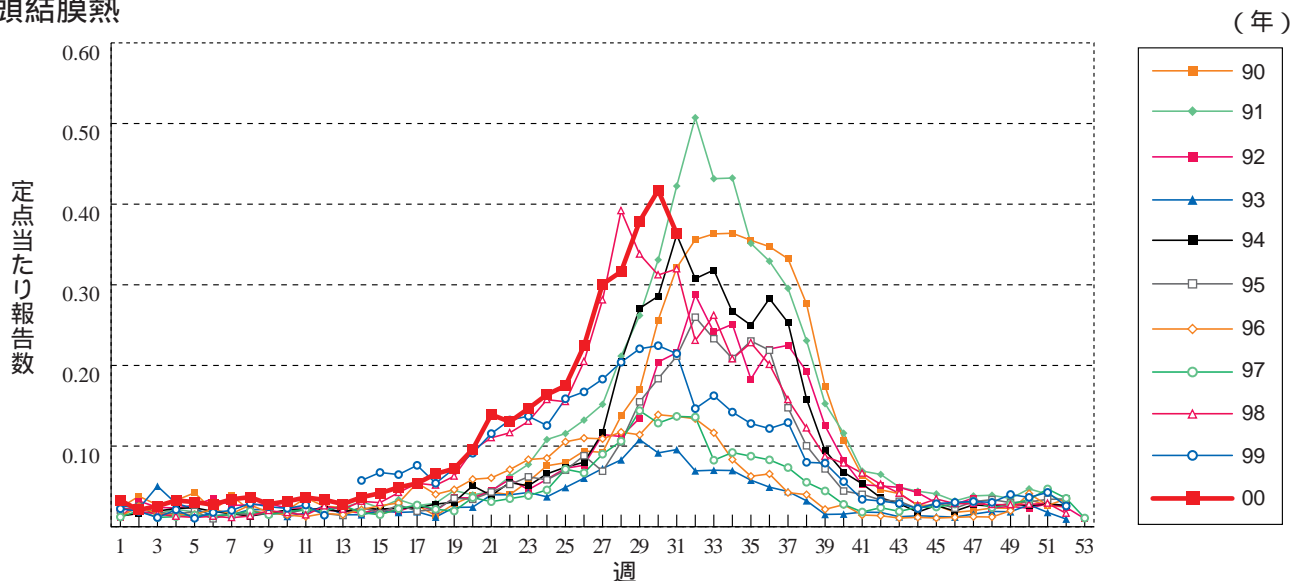
idsc-query@nih.go.jp

グラフ総覧(31週)

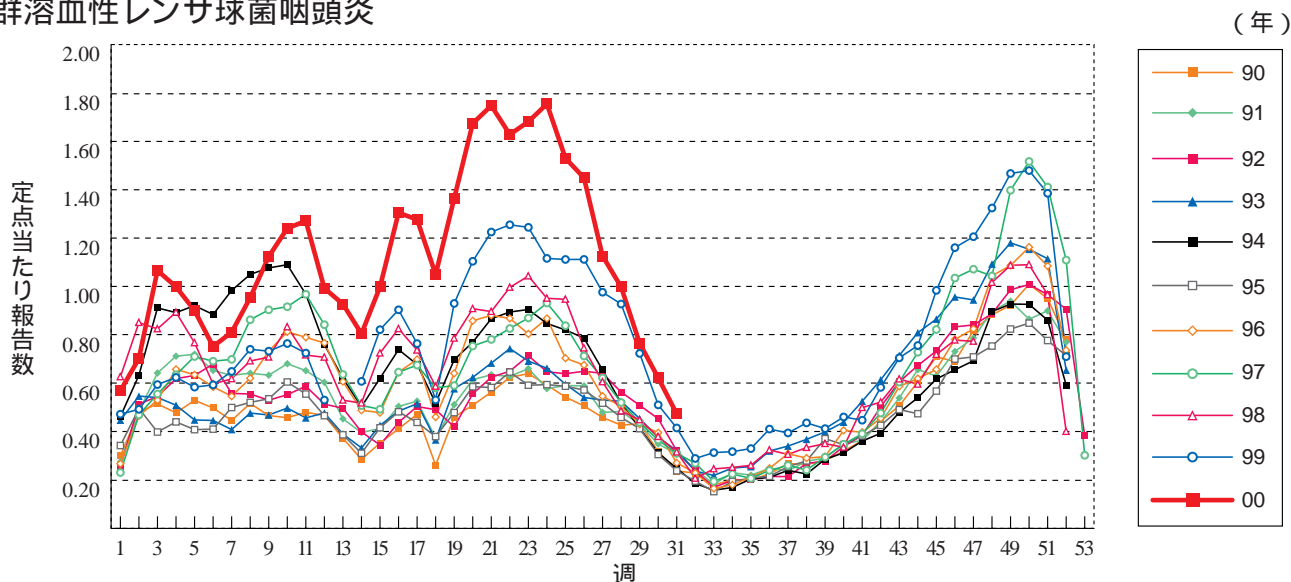
インフルエンザ



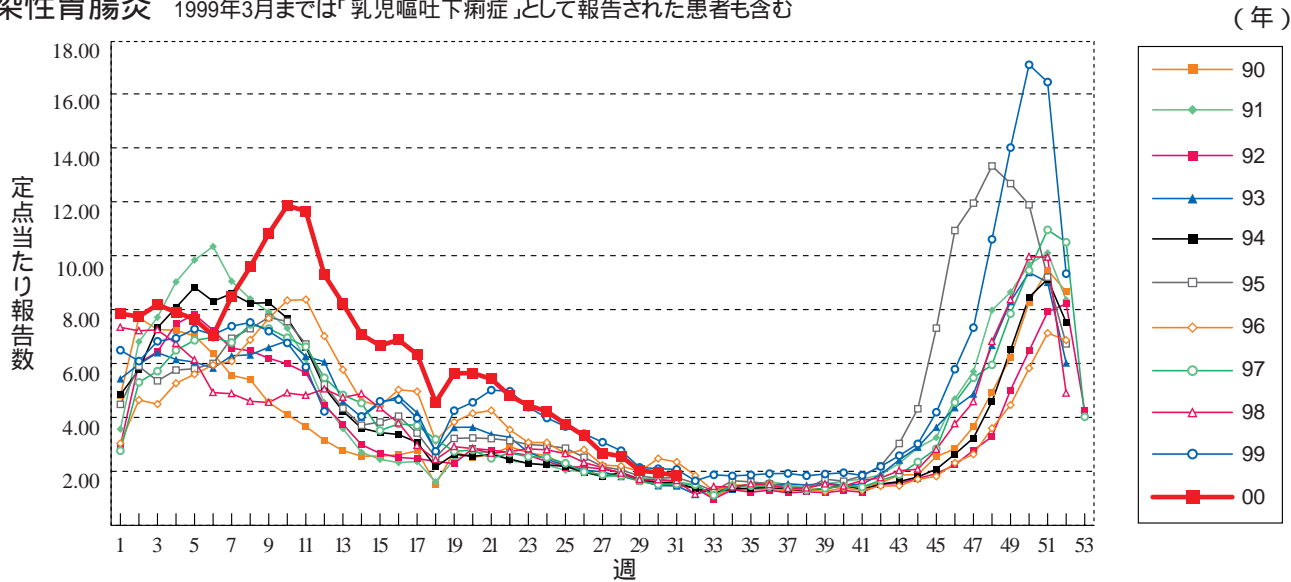
咽頭結膜熱



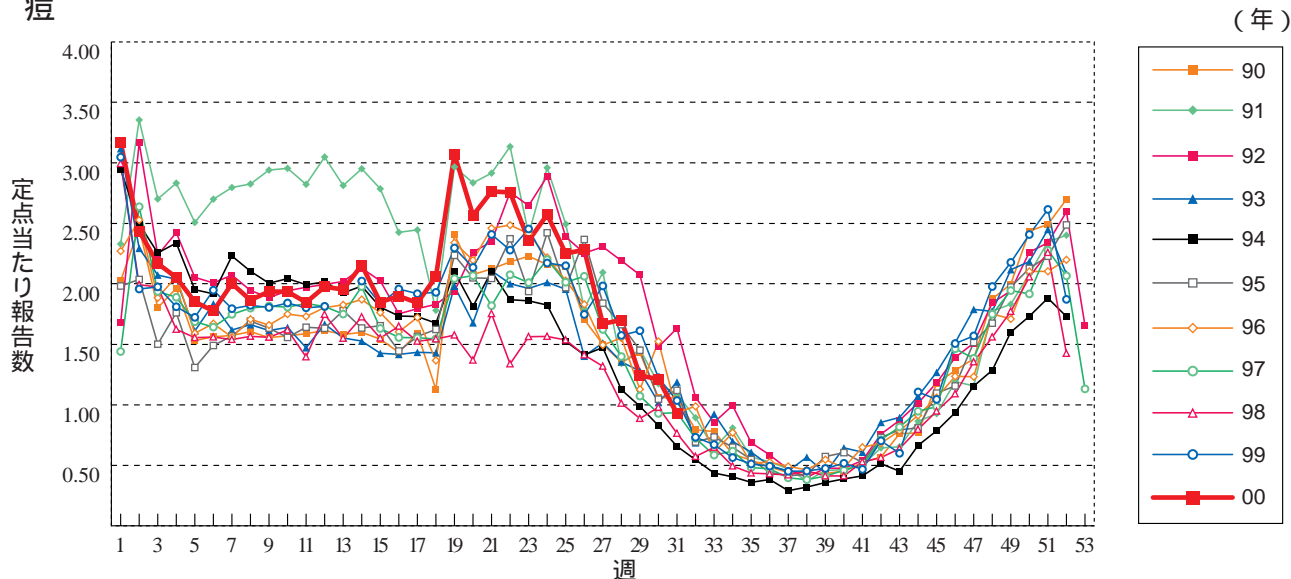
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



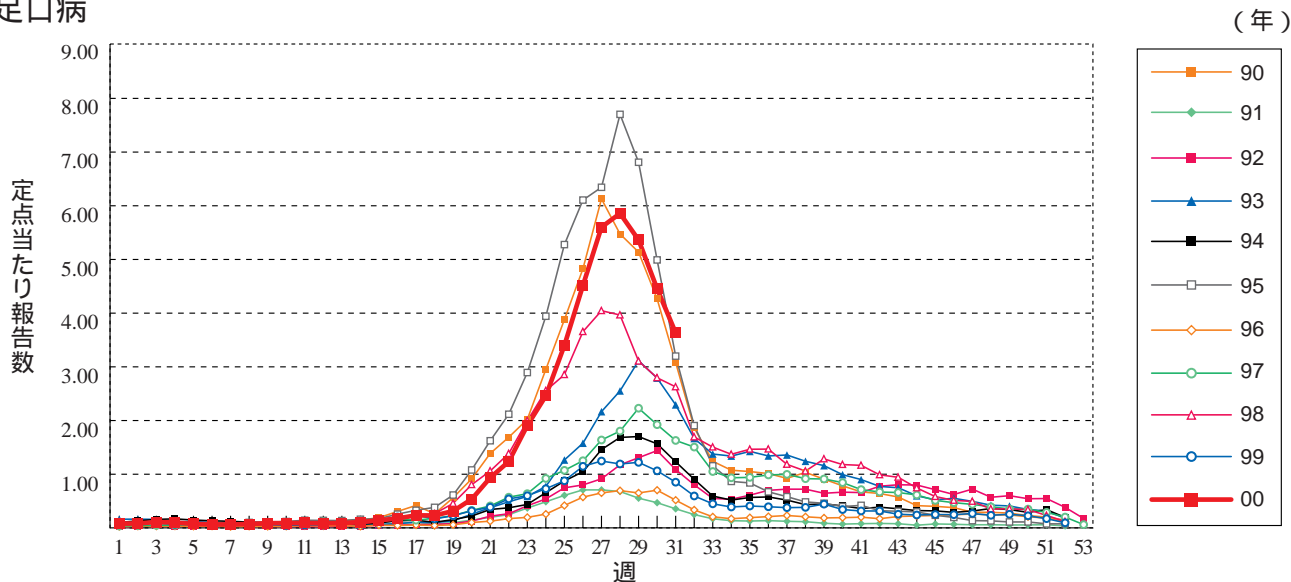
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



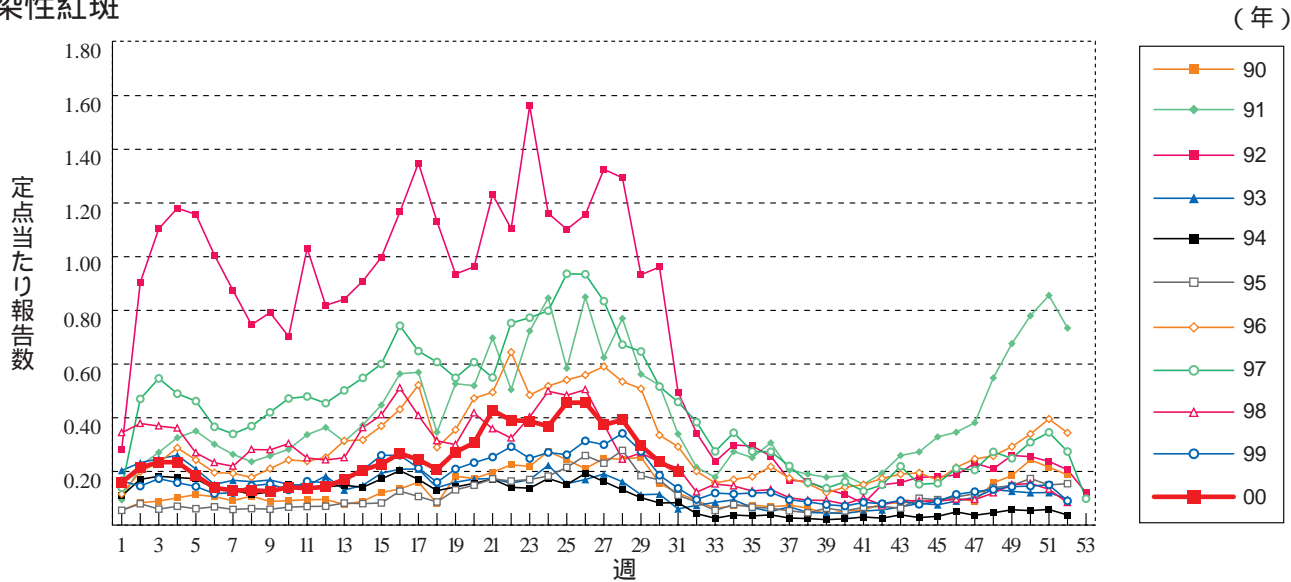
水痘



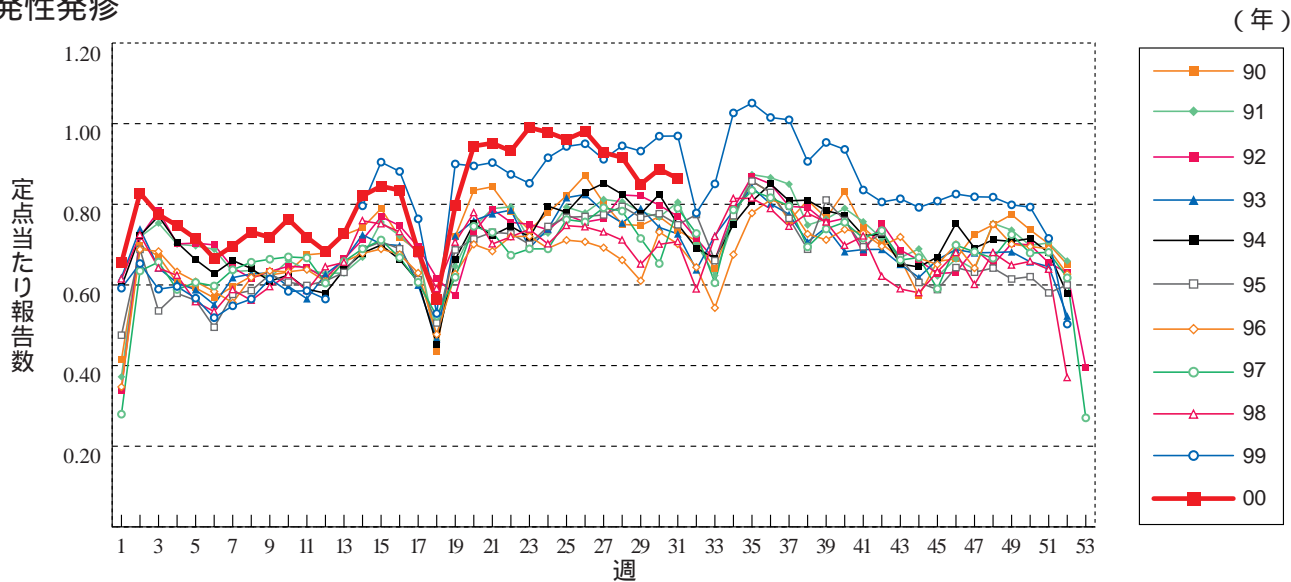
手足口病



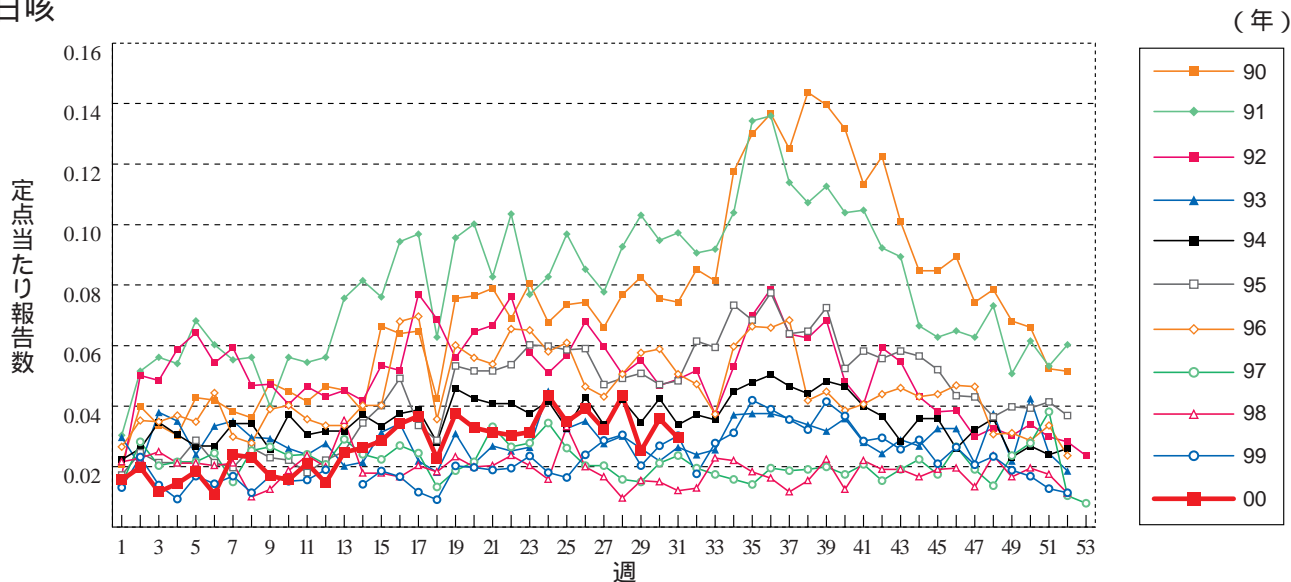
伝染性紅斑



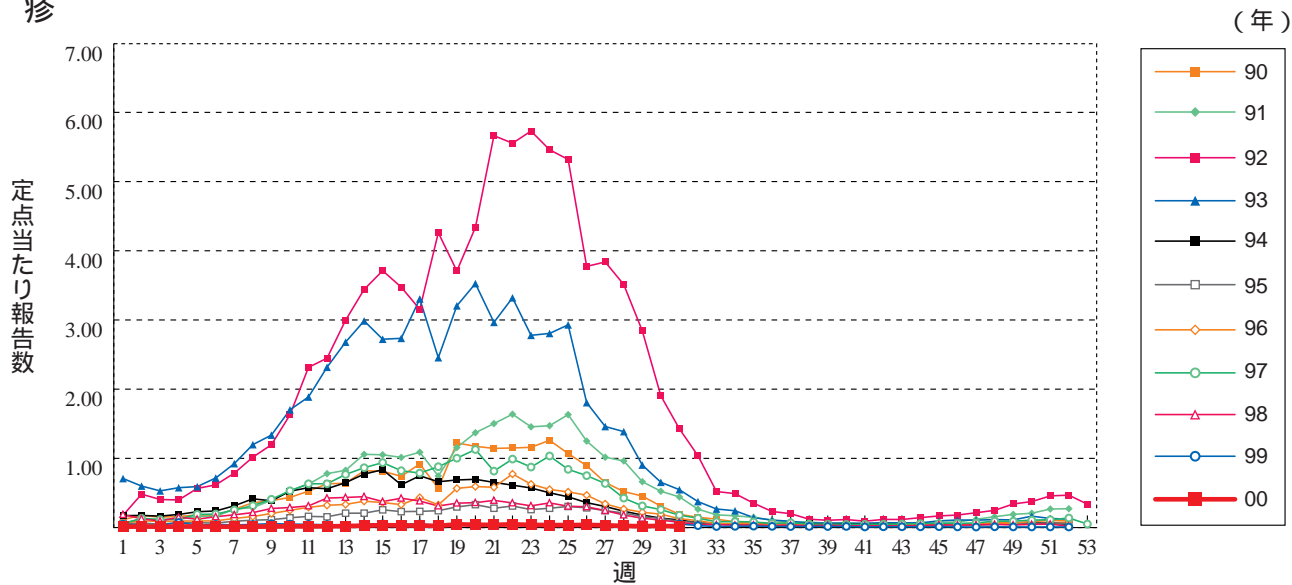
突発性発疹



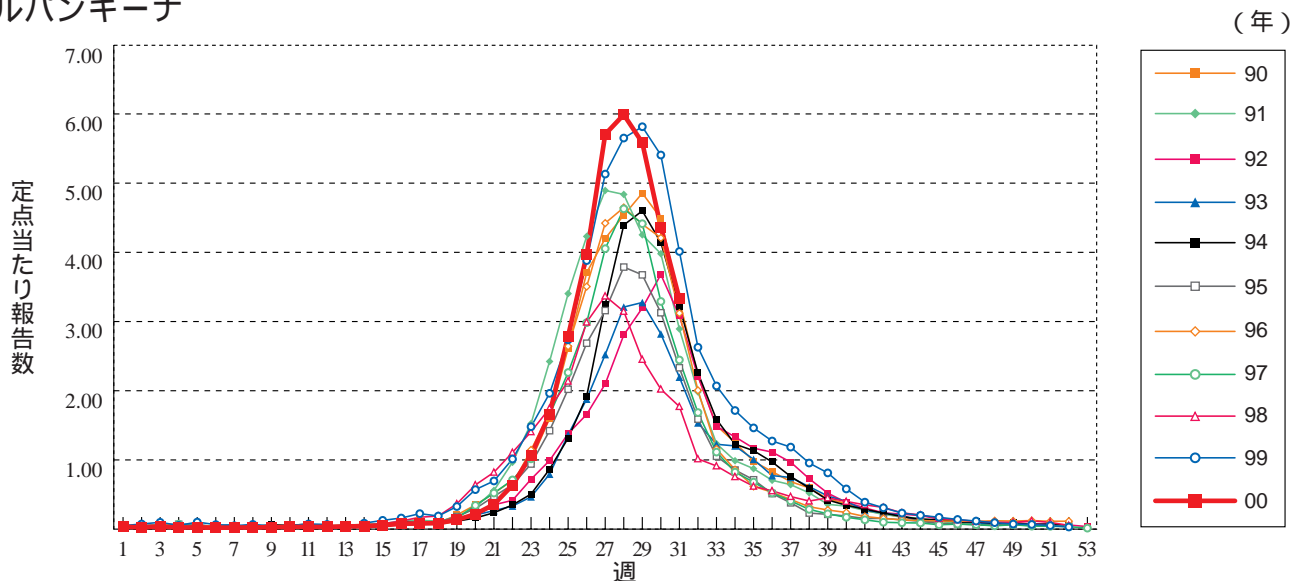
百日咳



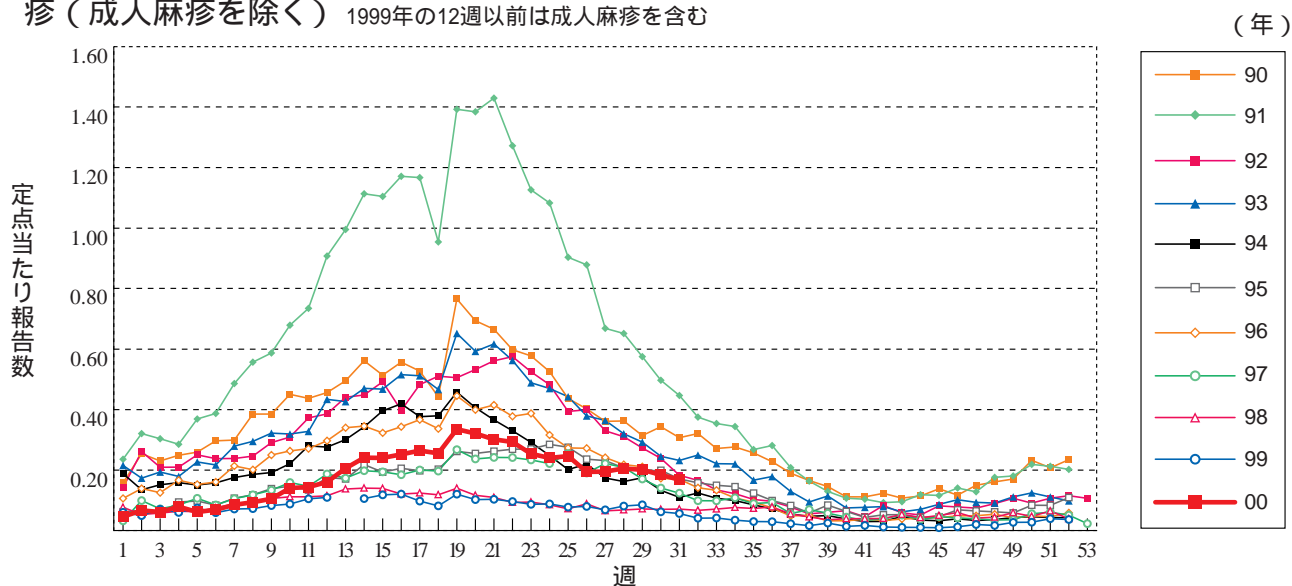
風 疹



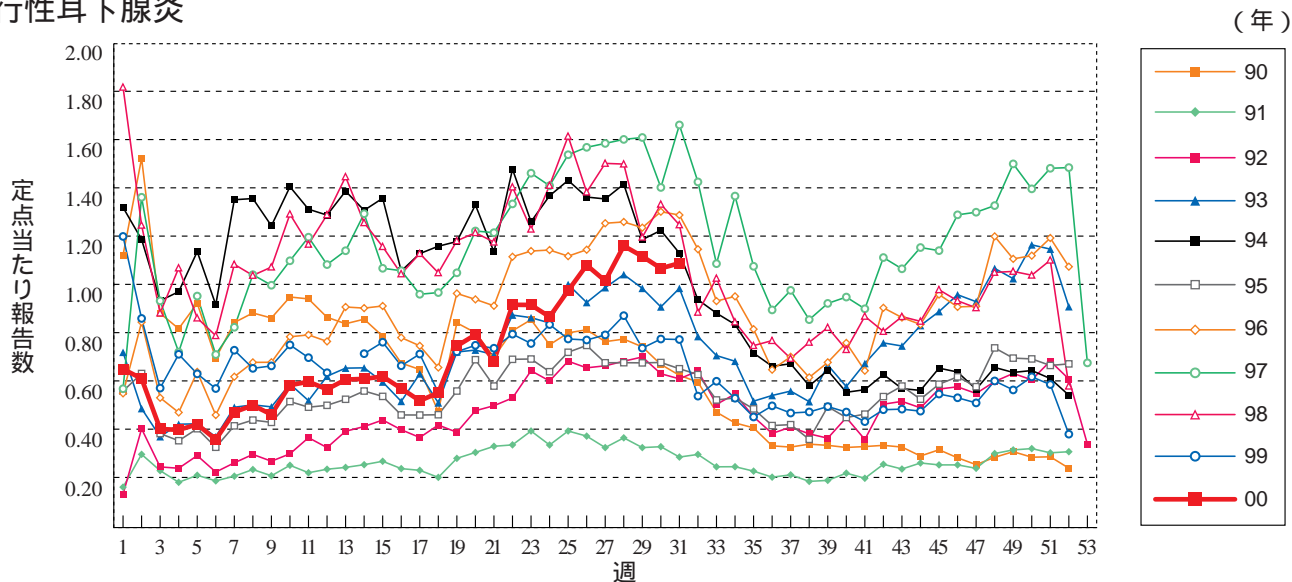
ヘルパンギーナ



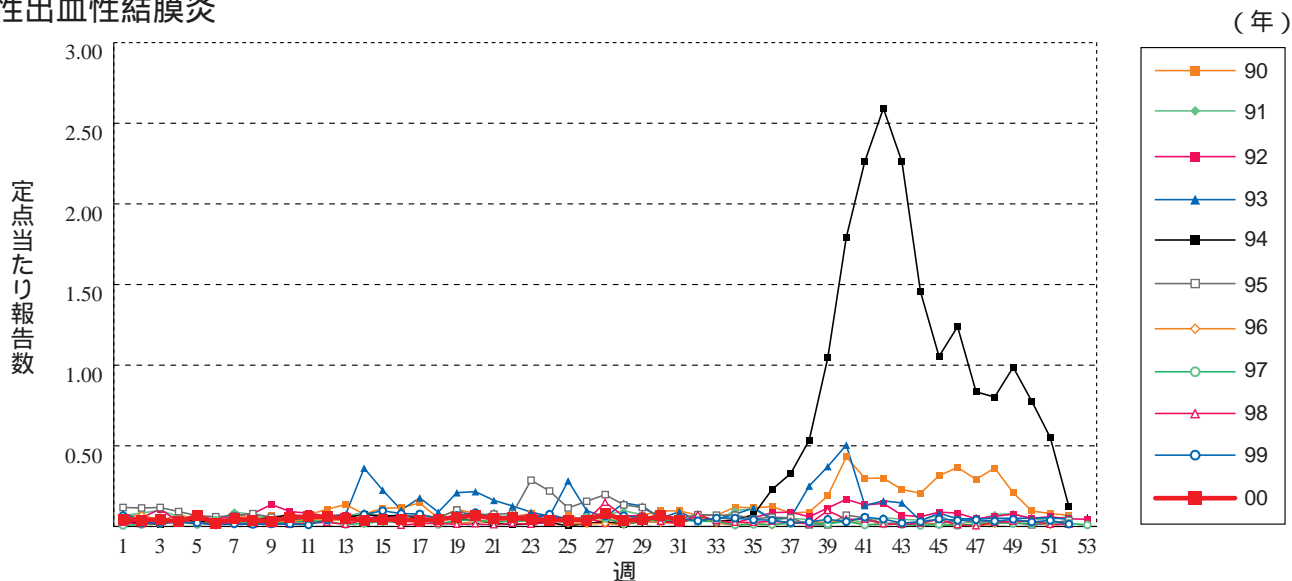
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



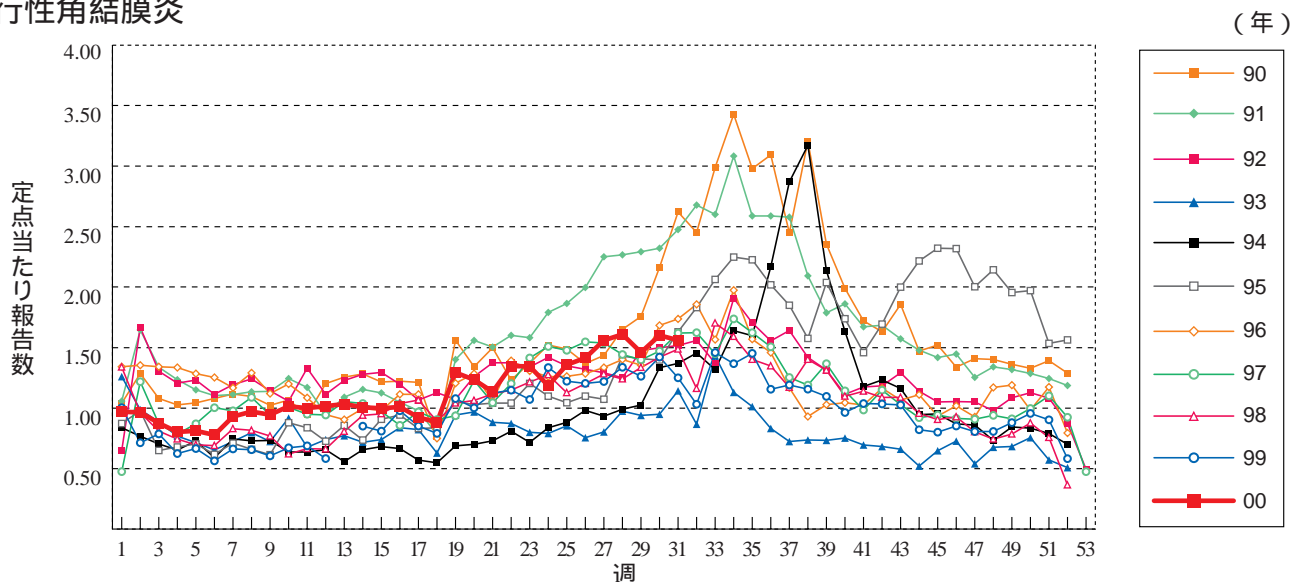
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

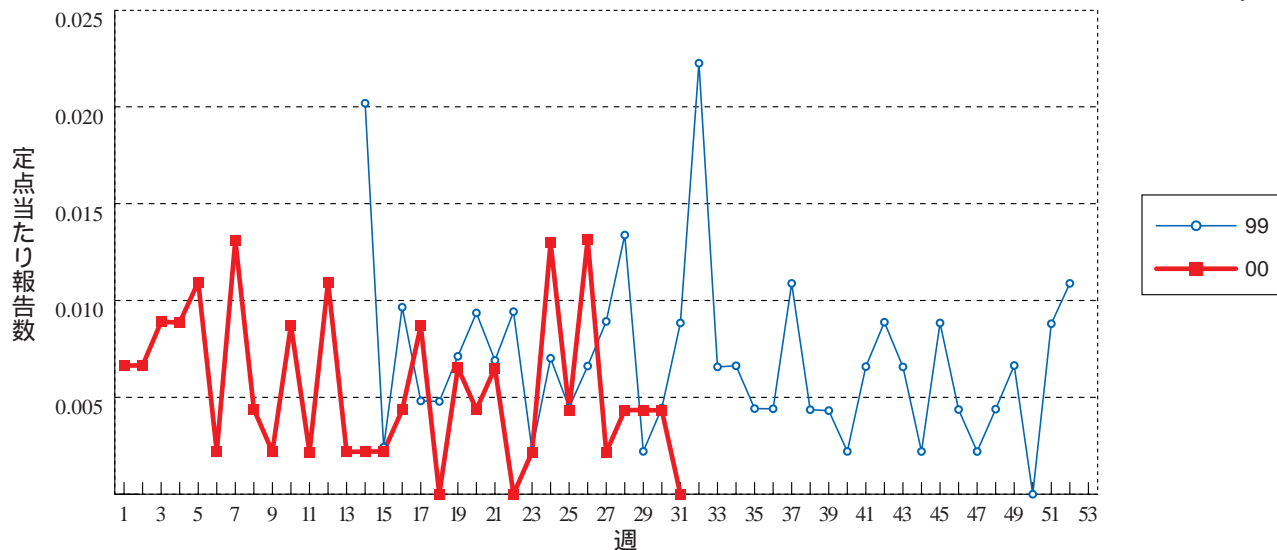


流行性角結膜炎



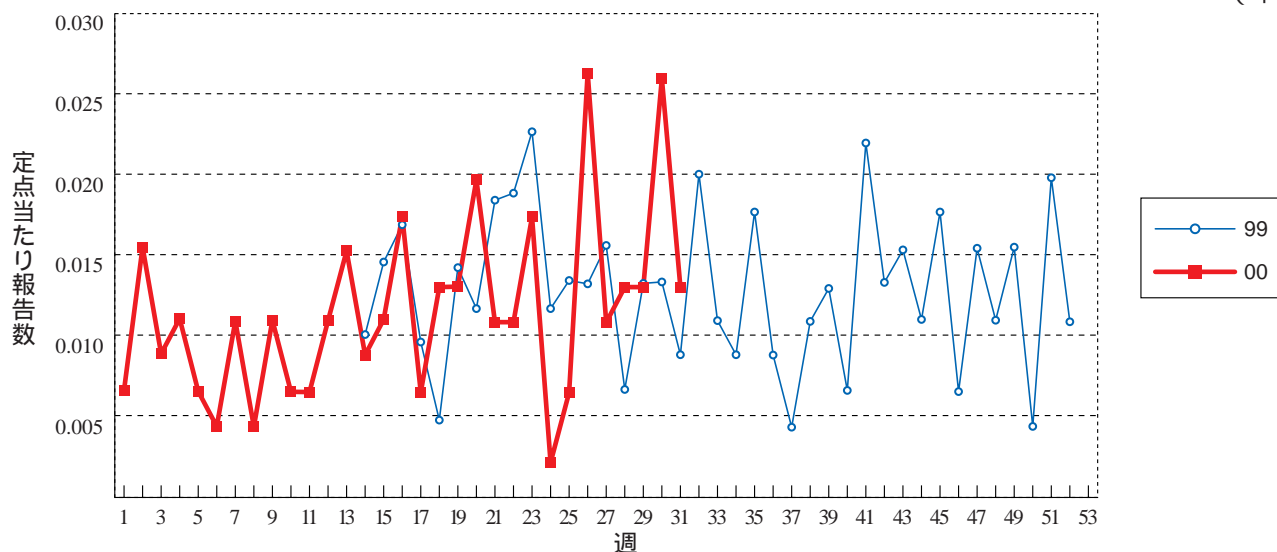
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



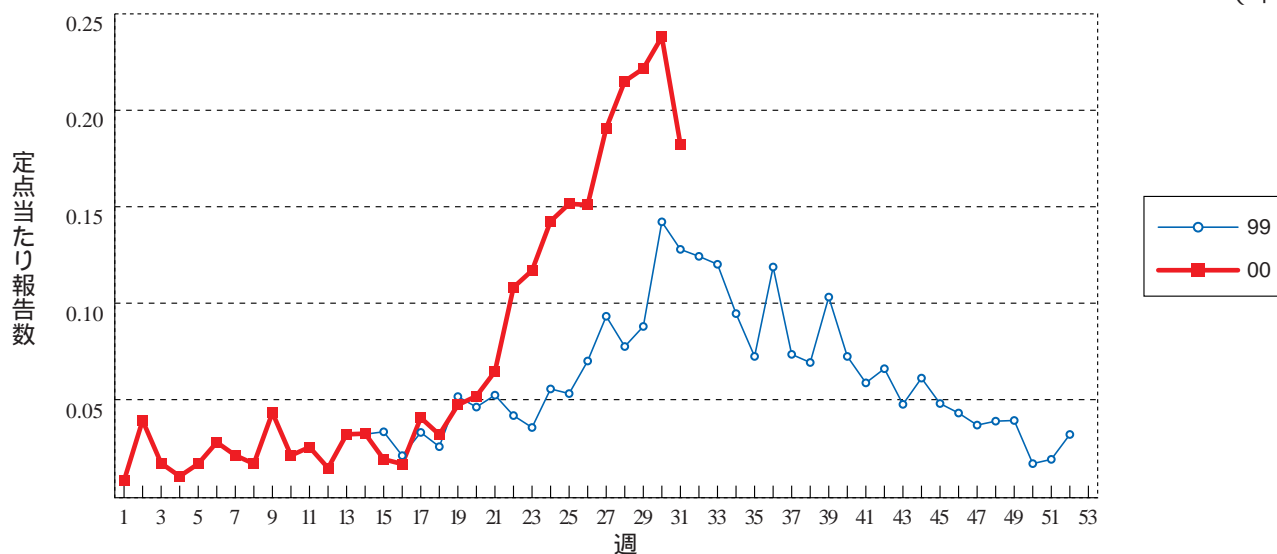
細菌性髄膜炎

(年)



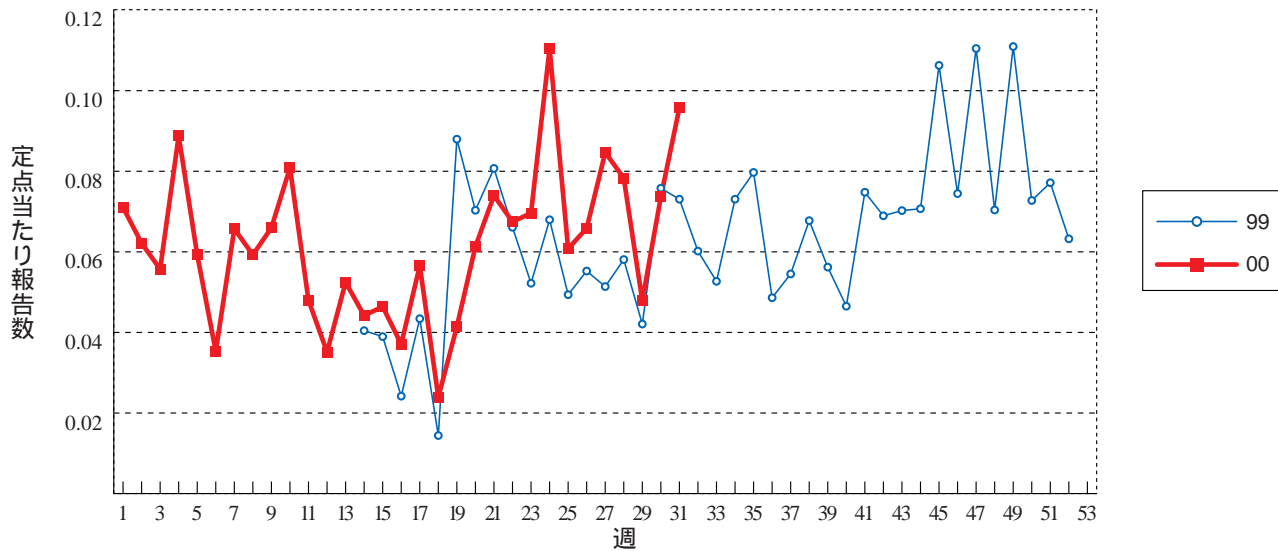
無菌性髄膜炎

(年)



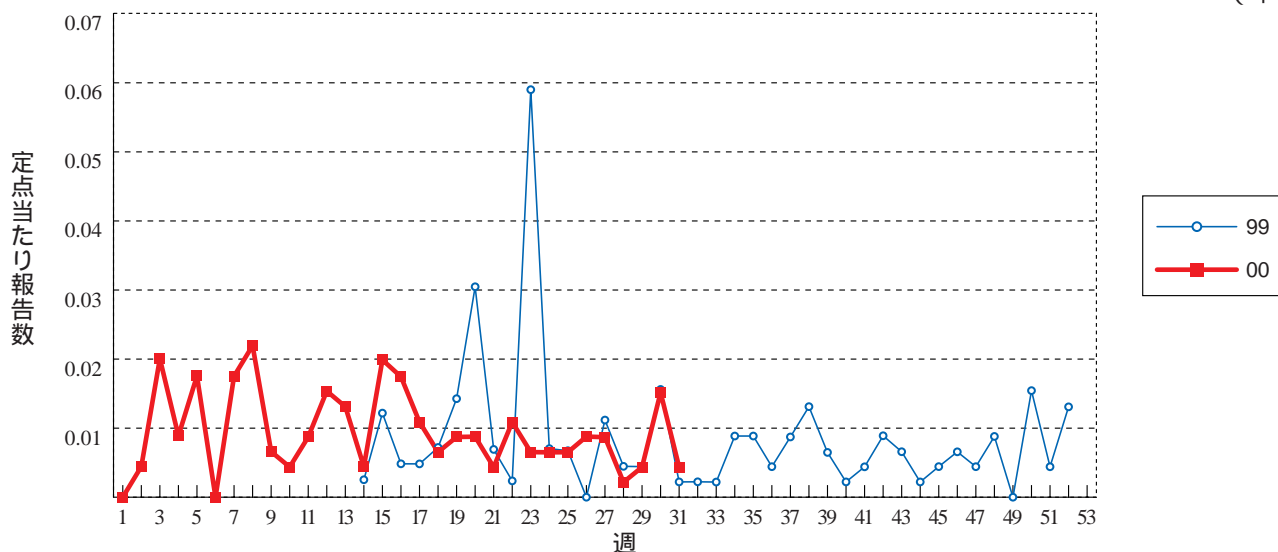
マイコプラズマ肺炎

(年)



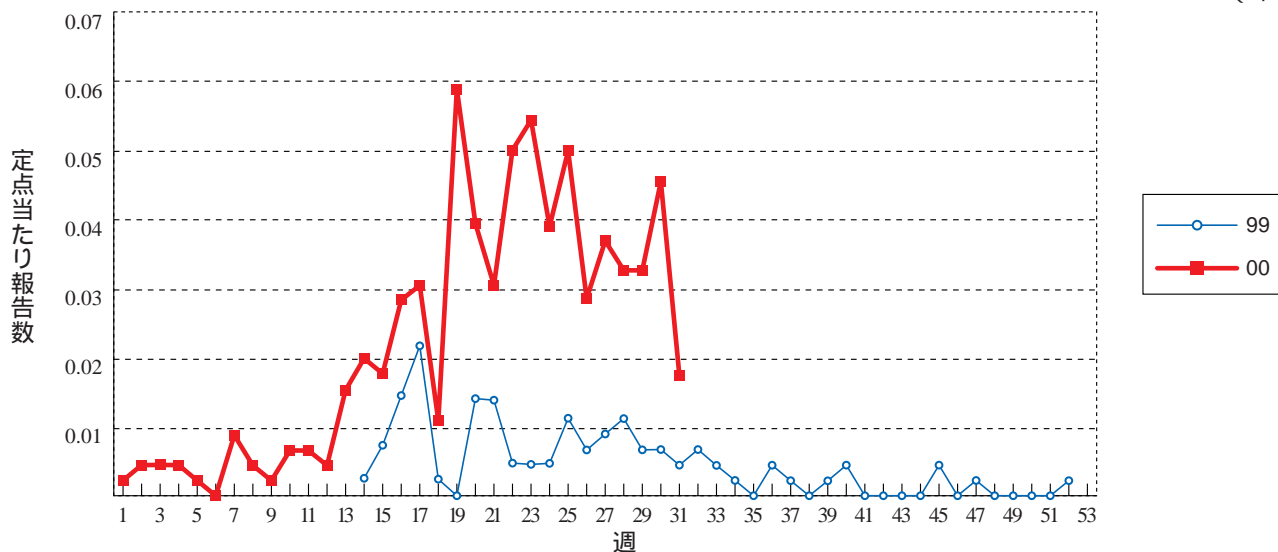
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)

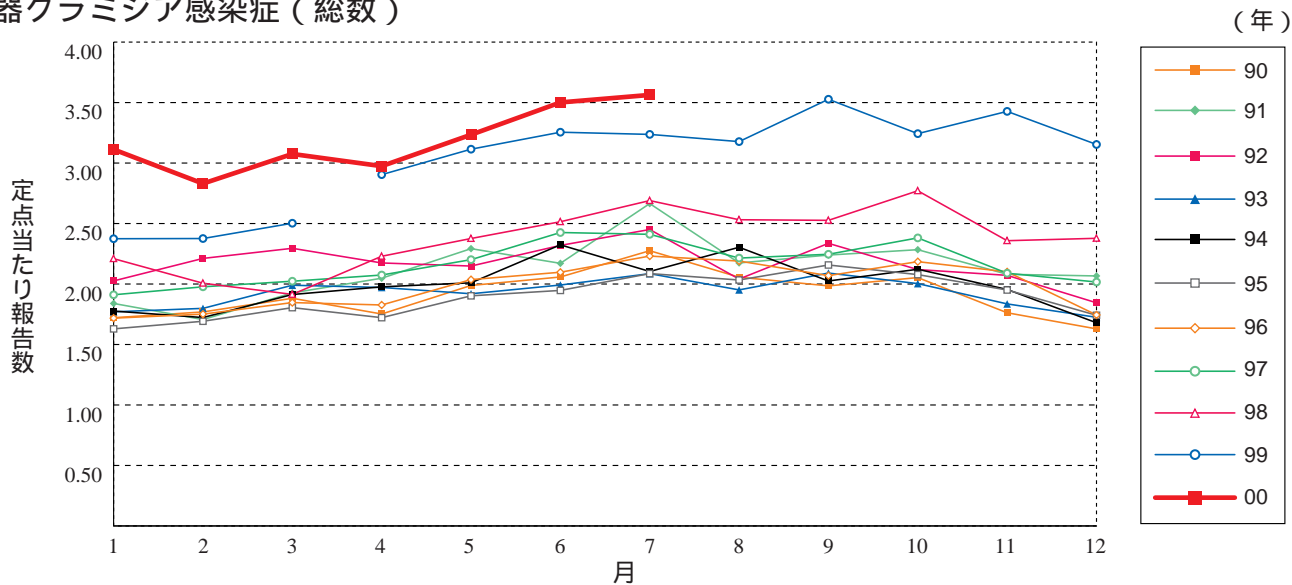




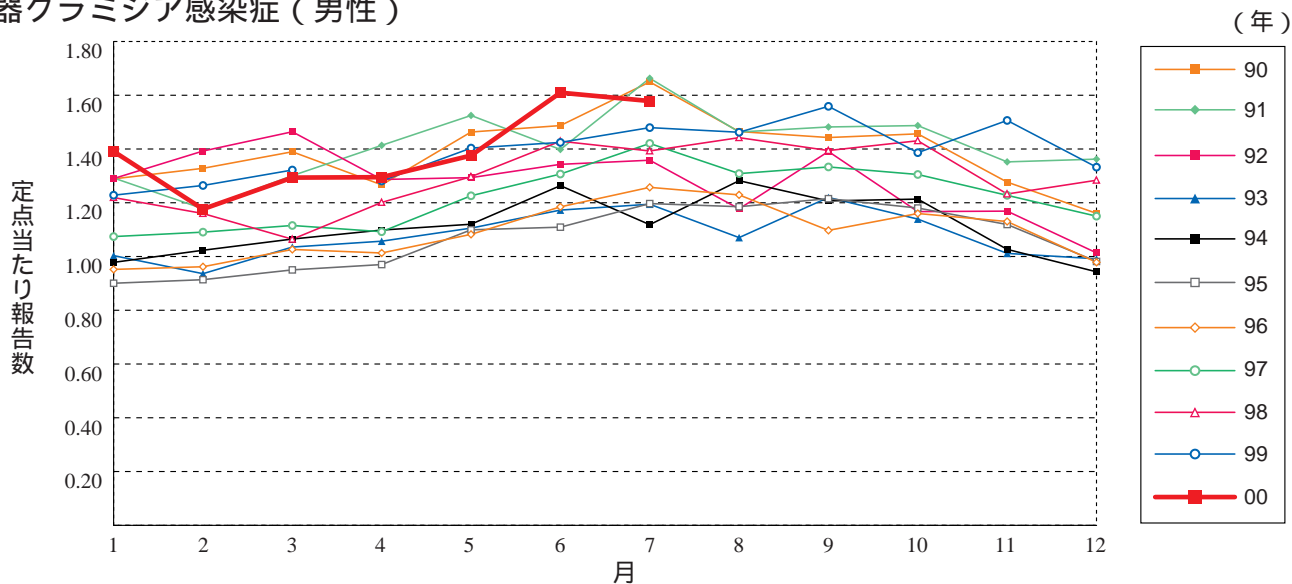
グラフ総覧(7月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

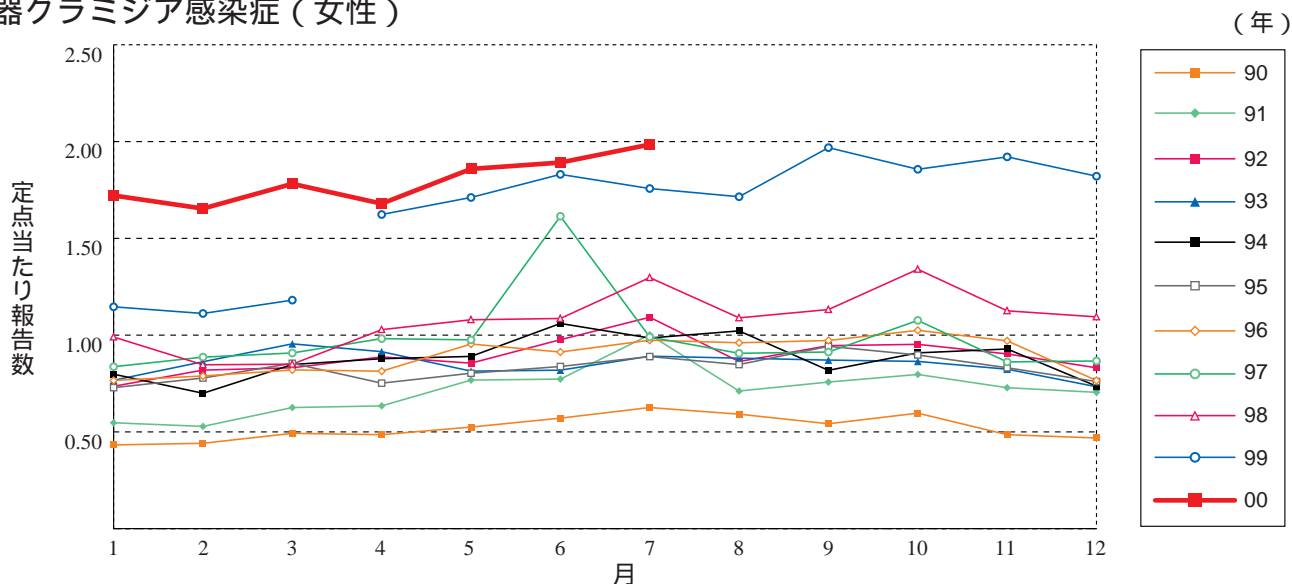
性器クラミジア感染症(総数)



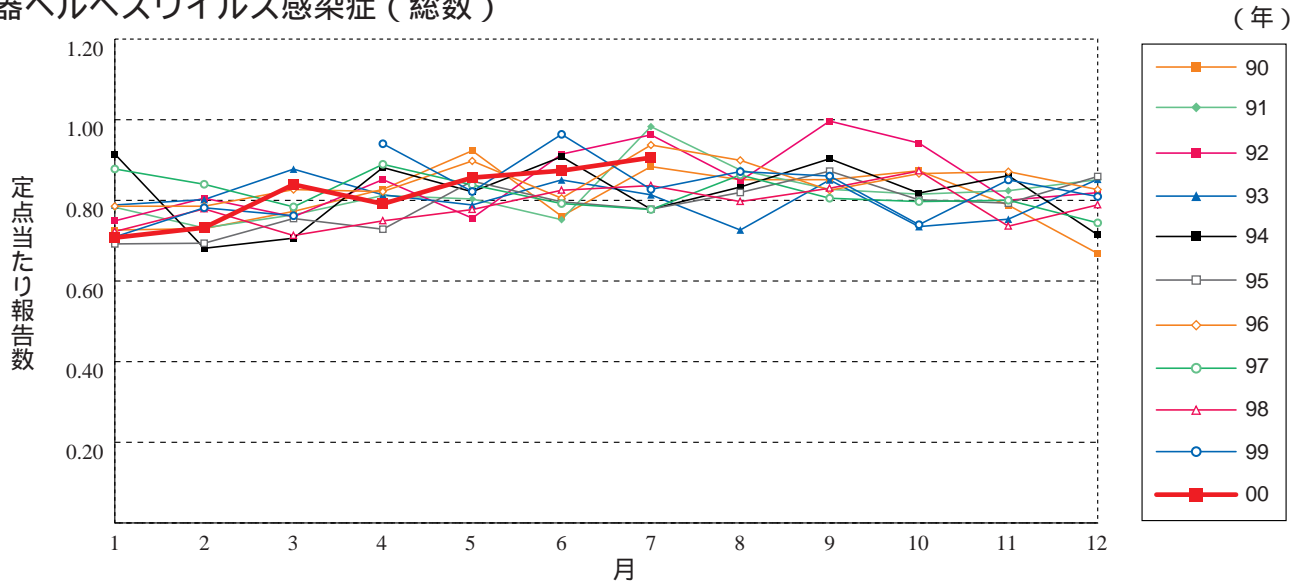
性器クラミジア感染症(男性)



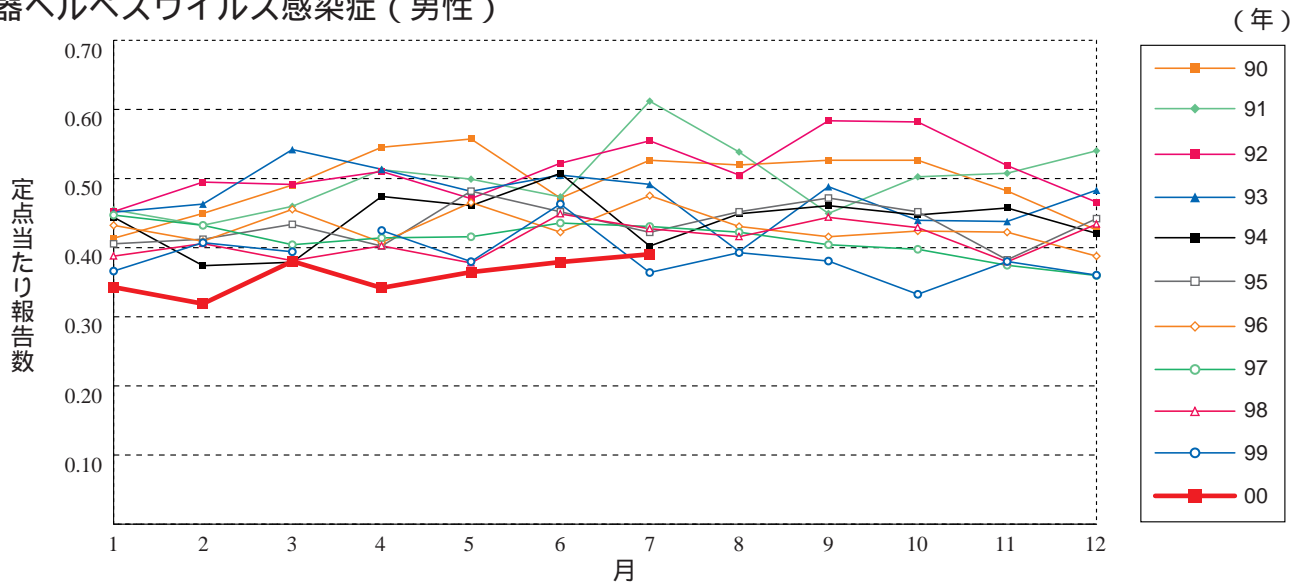
性器クラミジア感染症(女性)



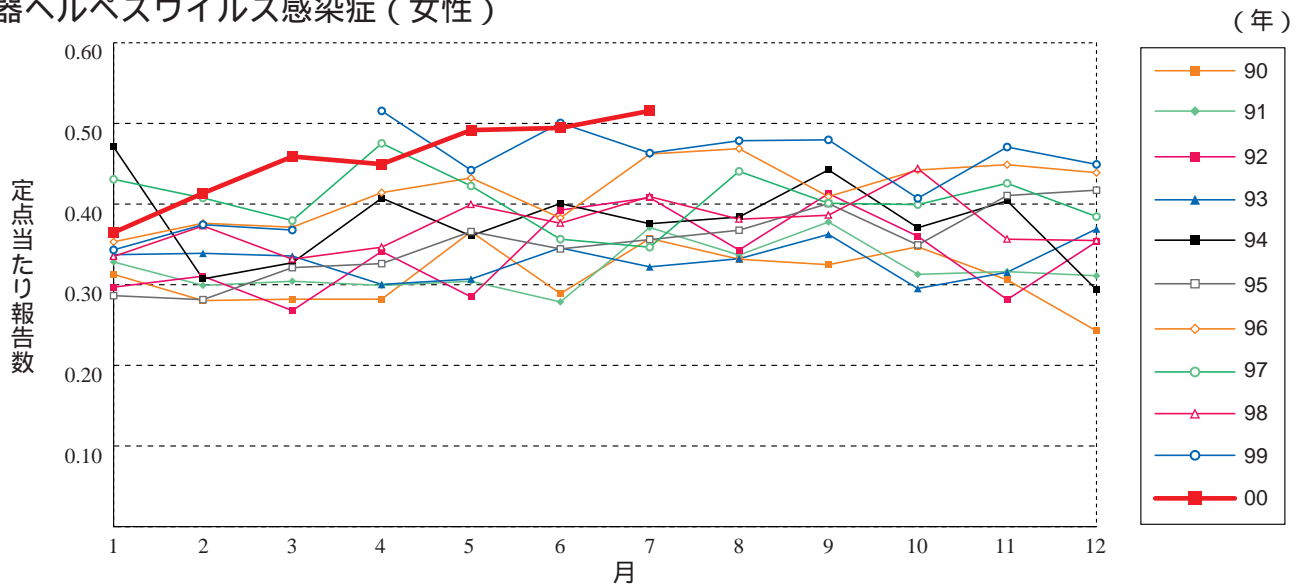
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



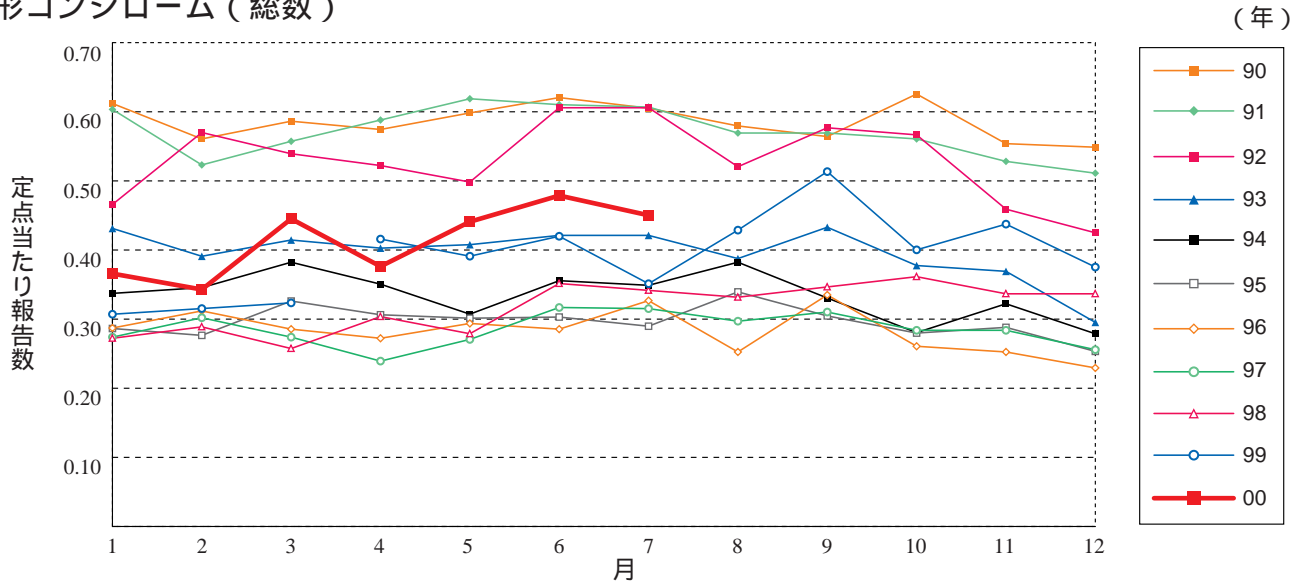
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



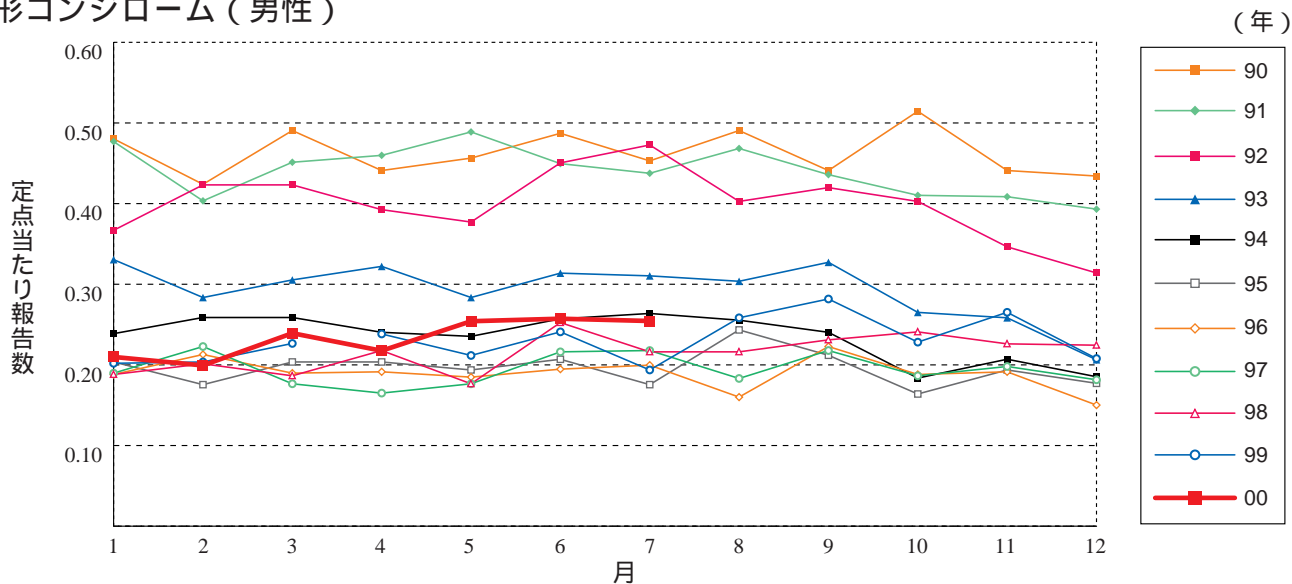
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



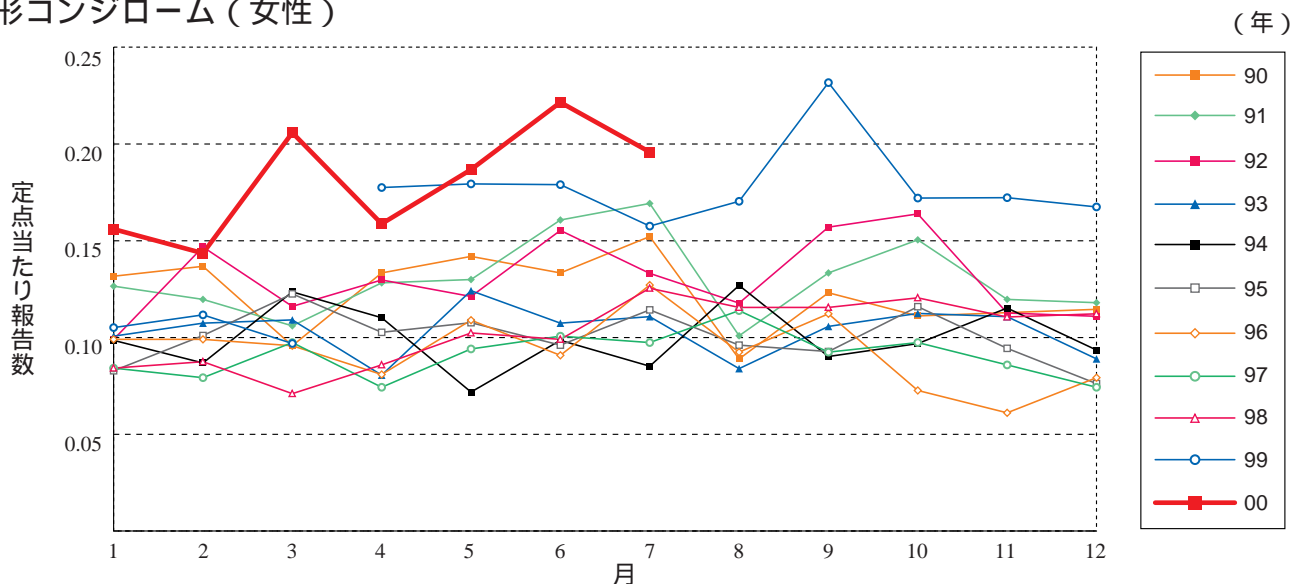
尖形コンジローム (総数)



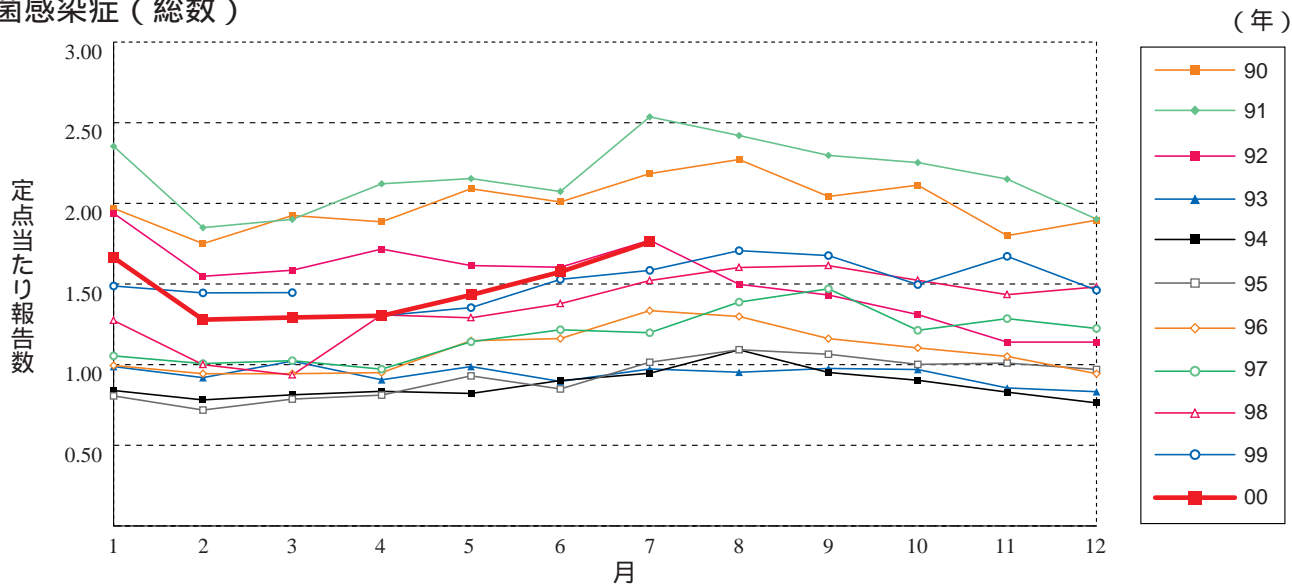
尖形コンジローム (男性)



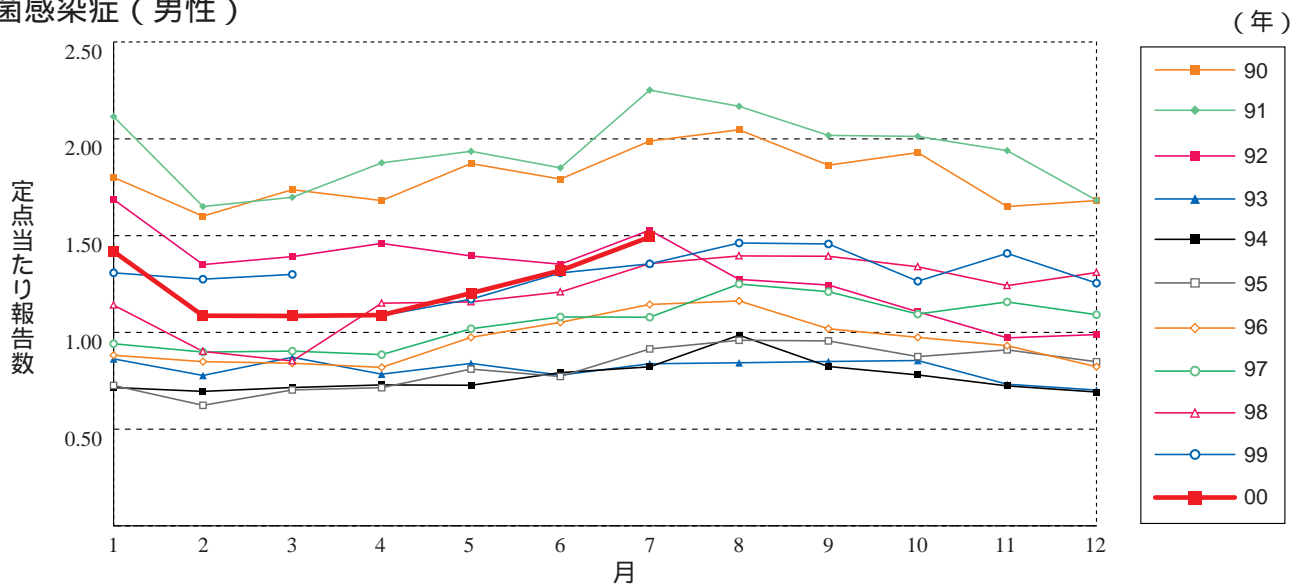
尖形コンジローム (女性)



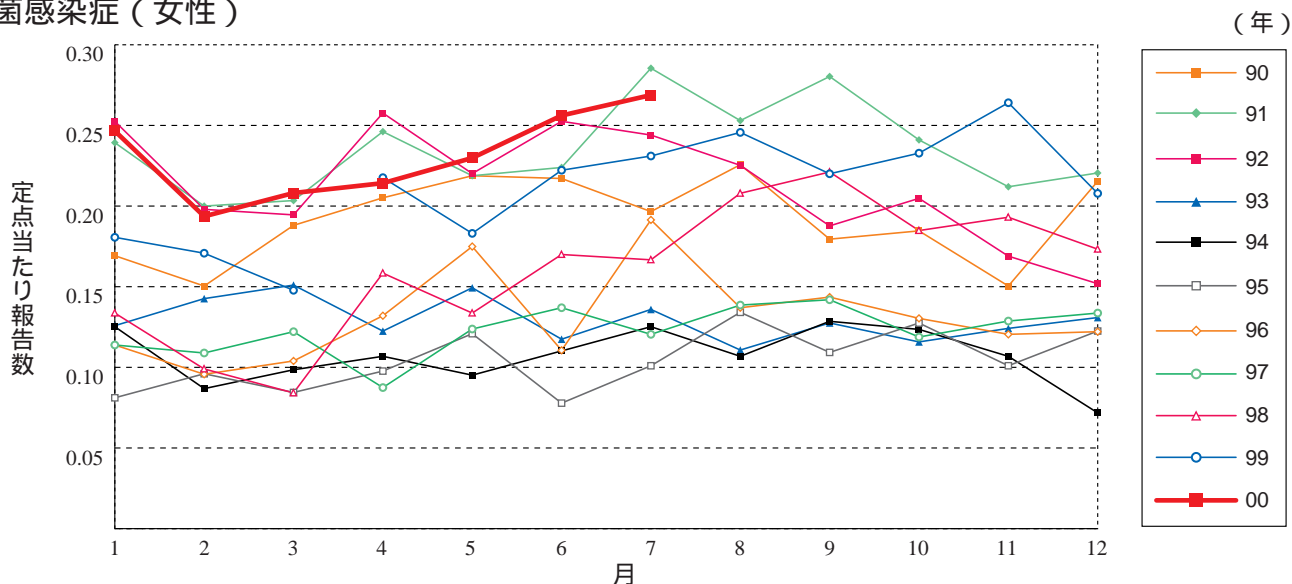
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

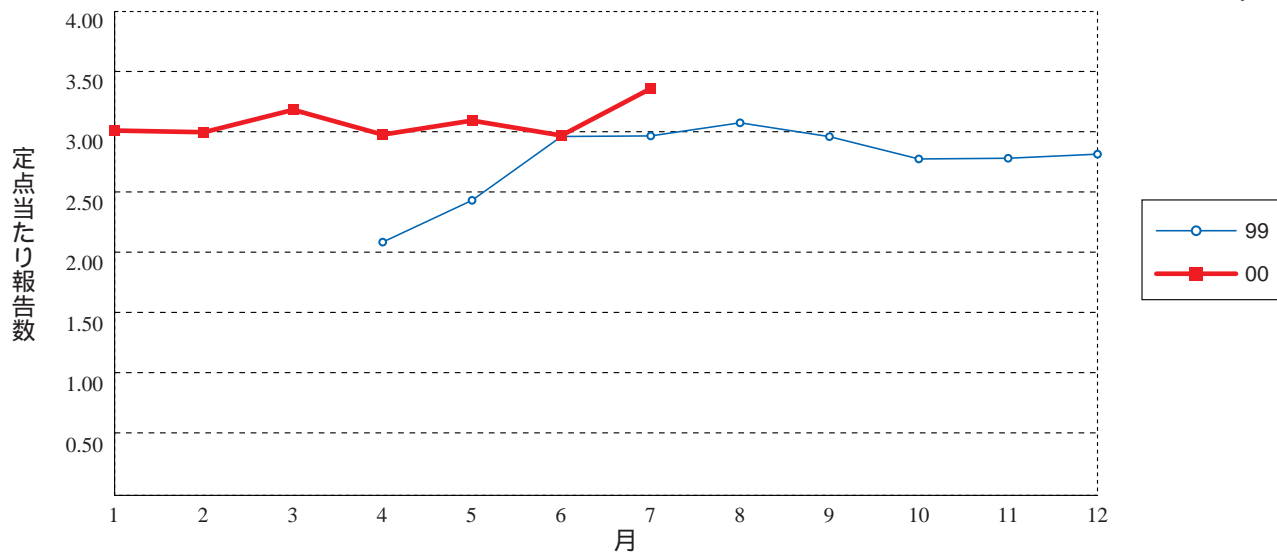


淋菌感染症 (女性)



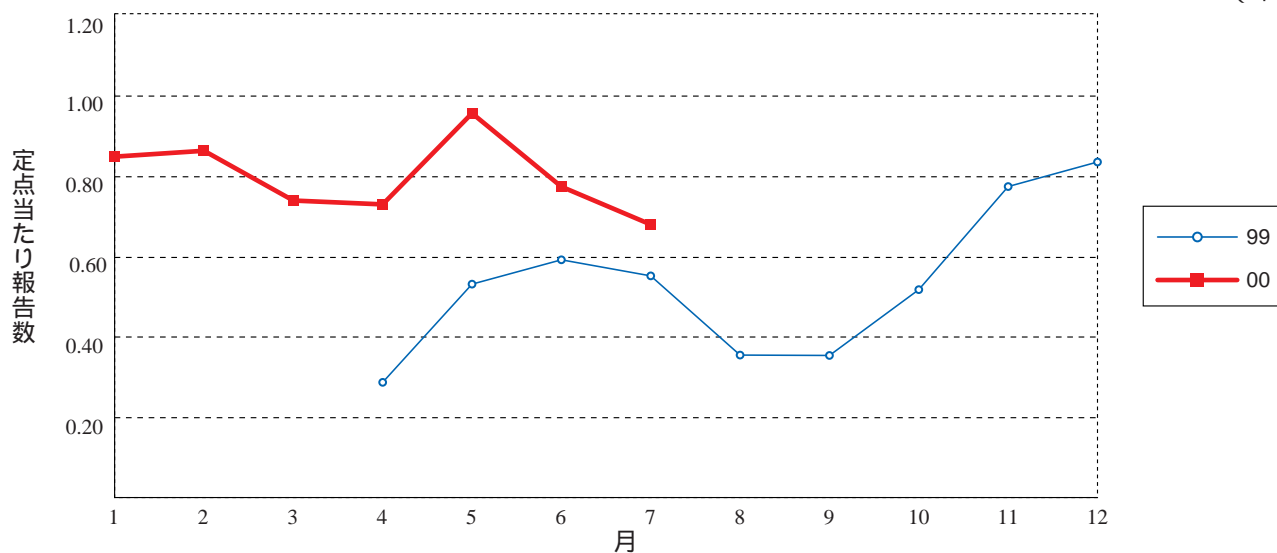
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



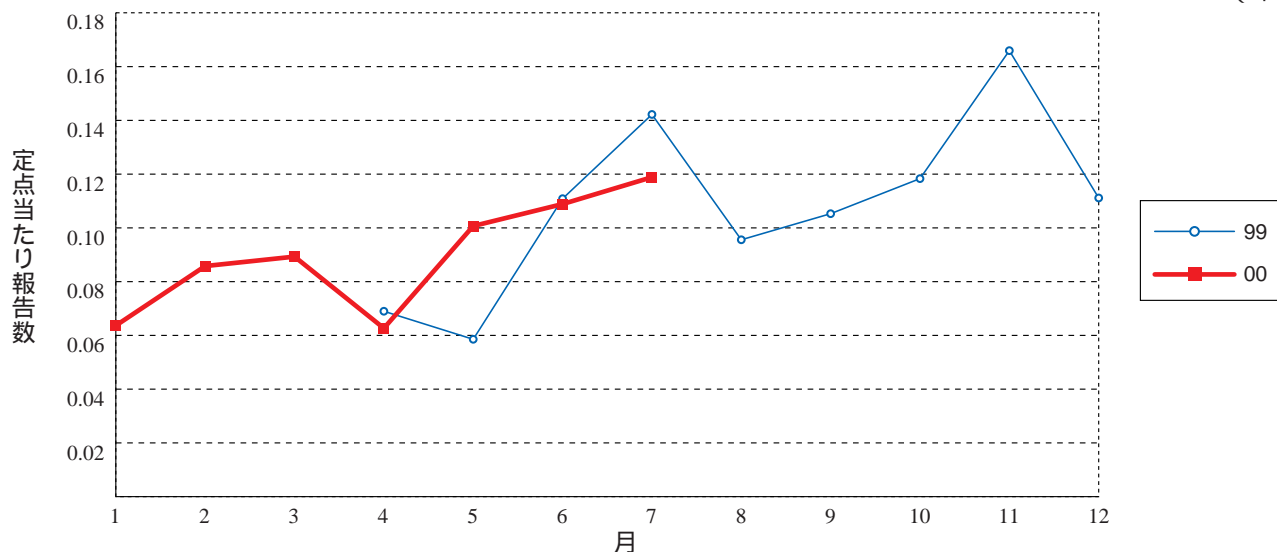
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐緑膿菌感染症

(年)





7月のデータ

注)表中の報告数は8月8日集計分であり、その後の報告数は次月以降の累計に反映されます。

第3121表 報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（総数）

平成12年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3221	3.56	819	0.91	407	0.45	1592	1.76	1500	3.36	302	0.68	53	0.12
北海道	180	4.00	35	0.78	20	0.44	53	1.18	39	1.70	5	0.22	-	-
青森県	45	3.21	6	0.43	4	0.29	14	1.00	12	2.00	-	-	-	-
岩手県	61	4.69	14	1.08	10	0.77	16	1.23	47	2.35	4	0.20	4	0.20
宮城県	75	4.17	21	1.17	9	0.50	20	1.11	65	5.42	25	2.08	1	0.08
秋田県	16	1.14	4	0.29	5	0.36	3	0.21	9	1.13	4	0.50	1	0.13
山形県	31	3.10	3	0.30	5	0.50	3	0.30	39	4.33	8	0.89	2	0.22
福島県	40	2.50	2	0.13	9	0.56	15	0.94	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	87	4.14	5	0.24	7	0.33	49	2.33	14	1.40	-	-	-	-
栃木県	43	2.87	2	0.13	7	0.47	22	1.47	27	3.86	1	0.14	1	0.14
群馬県	169	6.76	23	0.92	14	0.56	79	3.16	21	2.10	1	0.10	-	-
埼玉県	202	3.96	28	0.55	13	0.25	65	1.27	37	4.11	3	0.33	4	0.44
千葉県	89	2.28	38	0.97	22	0.56	42	1.08	19	2.38	38	4.75	-	-
東京都	288	7.20	107	2.67	53	1.32	110	2.75	128	7.11	30	1.67	7	0.39
神奈川県	144	2.40	29	0.48	12	0.20	66	1.10	21	1.91	17	1.55	-	-
新潟県	36	1.89	3	0.16	11	0.58	32	1.68	44	3.67	3	0.25	-	-
富山県	16	2.29	8	1.14	6	0.86	2	0.29	29	5.80	8	1.60	-	-
石川県	27	2.70	10	1.00	3	0.30	14	1.40	14	2.80	3	0.60	-	-
福井県	8	1.60	4	0.80	-	-	-	-	46	7.67	14	2.33	-	-
山梨県	9	1.50	2	0.33	-	-	4	0.67	41	4.10	25	2.50	-	-
長野県	41	2.73	5	0.33	7	0.47	10	0.67	17	1.55	8	0.73	-	-
岐阜県	22	1.47	5	0.33	8	0.53	16	1.07	15	3.00	1	0.20	-	-
静岡県	90	3.00	16	0.53	7	0.23	15	0.50	68	6.80	17	1.70	-	-
愛知県	201	3.94	51	1.00	20	0.39	125	2.45	70	5.38	2	0.15	1	0.08
三重県	26	1.73	3	0.20	2	0.13	14	0.93	55	6.11	1	0.11	1	0.11
滋賀県	13	1.44	-	-	1	0.11	2	0.22	29	4.14	-	-	-	-
京都府	42	1.91	7	0.32	4	0.18	9	0.41	1	0.20	-	-	-	-
大阪府	366	6.31	147	2.53	63	1.09	292	5.03	19	2.11	4	0.44	1	0.11
兵庫県	112	2.60	36	0.84	8	0.19	46	1.07	25	2.27	2	0.18	-	-
奈良県	15	1.67	7	0.78	3	0.33	22	2.44	25	4.17	12	2.00	-	-
和歌山県	3	0.38	11	1.38	1	0.13	6	0.75	34	3.40	4	0.40	5	0.50
鳥取県	15	3.00	1	0.20	-	-	3	0.60	4	0.80	1	0.20	-	-
島根県	15	2.50	5	0.83	1	0.17	9	1.50	51	6.38	11	1.38	-	-
岡山県	65	3.82	13	0.76	10	0.59	43	2.53	10	2.50	1	0.25	-	-
広島県	70	2.69	16	0.62	8	0.31	33	1.27	81	3.86	14	0.67	10	0.48
山口県	33	2.75	14	1.17	2	0.17	21	1.75	21	3.00	10	1.43	1	0.14
徳島県	5	0.83	2	0.33	-	-	1	0.17	7	1.00	1	0.14	-	-
香川県	37	4.11	6	0.67	3	0.33	9	1.00	29	5.80	2	0.40	-	-
愛媛県	37	3.70	6	0.60	4	0.40	26	2.60	3	0.60	-	-	-	-
高知県	12	2.00	1	0.17	2	0.33	5	0.83	62	8.86	10	1.43	6	0.86
福岡県	128	5.12	39	1.56	12	0.48	156	6.24	29	1.71	4	0.24	-	-
佐賀県	37	5.29	11	1.57	-	-	22	3.14	12	2.00	-	-	-	-
長崎県	2	0.20	4	0.40	-	-	3	0.30	-	-	-	-	-	-
熊本県	106	7.57	23	1.64	7	0.50	40	2.86	57	3.80	2	0.13	2	0.13
大分県	21	2.10	21	2.10	7	0.70	9	0.90	17	1.89	-	-	2	0.22
宮崎県	62	5.64	12	1.09	3	0.27	13	1.18	26	3.71	2	0.29	4	0.57
鹿児島県	45	2.81	12	0.75	5	0.31	21	1.31	18	1.50	-	-	-	-
沖縄県	34	3.09	1	0.09	9	0.82	12	1.09	62	8.86	4	0.57	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成12年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1427	1.58	353	0.39	230	0.25	1349	1.49	915	2.05	193	0.43	32	0.07
北海道	35	0.78	3	0.07	5	0.11	35	0.78	23	1.00	2	0.09	-	-
青森県	27	1.93	5	0.36	2	0.14	13	0.93	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	20	1.54	5	0.38	6	0.46	15	1.15	27	1.35	3	0.15	4	0.20
宮城県	29	1.61	8	0.44	5	0.28	20	1.11	33	2.75	14	1.17	-	-
秋田県	3	0.21	-	-	2	0.14	3	0.21	7	0.88	3	0.38	1	0.13
山形県	10	1.00	-	-	3	0.30	3	0.30	30	3.33	4	0.44	1	0.11
福島県	20	1.25	2	0.13	-	-	14	0.88	-	-	-	-	-	-
茨城県	44	2.10	2	0.10	5	0.24	48	2.29	10	1.00	-	-	-	-
栃木県	17	1.13	1	0.07	3	0.20	22	1.47	16	2.29	-	-	-	-
群馬県	89	3.56	18	0.72	5	0.20	65	2.60	16	1.60	1	0.10	-	-
埼玉県	72	1.41	10	0.20	8	0.16	55	1.08	22	2.44	3	0.33	4	0.44
千葉県	30	0.77	19	0.49	12	0.31	39	1.00	10	1.25	27	3.38	-	-
東京都	140	3.50	45	1.13	33	0.83	97	2.42	79	4.39	16	0.89	4	0.22
神奈川県	91	1.52	21	0.35	7	0.12	66	1.10	13	1.18	16	1.45	-	-
新潟県	25	1.32	3	0.16	8	0.42	30	1.58	27	2.25	1	0.08	-	-
富山県	6	0.86	5	0.71	2	0.29	2	0.29	20	4.00	6	1.20	-	-
石川県	16	1.60	6	0.60	1	0.10	14	1.40	9	1.80	2	0.40	-	-
福井県	6	1.20	3	0.60	-	-	-	-	24	4.00	8	1.33	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	4	0.67	24	2.40	15	1.50	-	-
長野県	12	0.80	2	0.13	2	0.13	8	0.53	15	1.36	6	0.55	-	-
岐阜県	16	1.07	3	0.20	7	0.47	16	1.07	7	1.40	-	-	-	-
静岡県	29	0.97	2	0.07	2	0.07	11	0.37	39	3.90	9	0.90	-	-
愛知県	127	2.49	28	0.55	15	0.29	107	2.10	42	3.23	1	0.08	-	-
三重県	11	0.73	2	0.13	1	0.07	13	0.87	35	3.89	1	0.11	-	-
滋賀県	5	0.56	-	-	-	-	2	0.22	19	2.71	-	-	-	-
京都府	9	0.41	1	0.05	-	-	6	0.27	1	0.20	-	-	-	-
大阪府	166	2.86	61	1.05	40	0.69	214	3.69	11	1.22	2	0.22	1	0.11
兵庫県	50	1.16	13	0.30	6	0.14	41	0.95	20	1.82	-	-	-	-
奈良県	10	1.11	6	0.67	3	0.33	22	2.44	12	2.00	7	1.17	-	-
和歌山県	1	0.13	5	0.63	1	0.13	6	0.75	24	2.40	4	0.40	2	0.20
鳥取県	1	0.20	-	-	-	-	3	0.60	3	0.60	1	0.20	-	-
島根県	6	1.00	2	0.33	-	-	8	1.33	27	3.38	8	1.00	-	-
岡山県	19	1.12	2	0.12	6	0.35	31	1.82	7	1.75	1	0.25	-	-
広島県	23	0.88	8	0.31	3	0.12	28	1.08	46	2.19	8	0.38	6	0.29
山口県	12	1.00	2	0.17	2	0.17	15	1.25	12	1.71	6	0.86	1	0.14
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.43	1	0.14	-	-
香川県	10	1.11	4	0.44	3	0.33	9	1.00	15	3.00	2	0.40	-	-
愛媛県	15	1.50	5	0.50	3	0.30	25	2.50	3	0.60	-	-	-	-
高知県	5	0.83	-	-	1	0.17	5	0.83	39	5.57	7	1.00	4	0.57
福岡県	88	3.52	18	0.72	8	0.32	135	5.40	20	1.18	2	0.12	-	-
佐賀県	28	4.00	4	0.57	-	-	21	3.00	9	1.50	-	-	-	-
長崎県	2	0.20	3	0.30	-	-	3	0.30	-	-	-	-	-	-
熊本県	36	2.57	12	0.86	6	0.43	28	2.00	33	2.20	2	0.13	1	0.07
大分県	11	1.10	8	0.80	5	0.50	9	0.90	9	1.00	-	-	2	0.22
宮崎県	28	2.55	3	0.27	2	0.18	10	0.91	18	2.57	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	24	1.50	3	0.19	3	0.19	20	1.25	12	1.00	-	-	-	-
沖縄県	3	0.27	-	-	4	0.36	8	0.73	38	5.43	3	0.43	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成12年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1794	1.98	466	0.52	177	0.20	243	0.27	585	1.31	109	0.24	21	0.05
北海道	145	3.22	32	0.71	15	0.33	18	0.40	16	0.70	3	0.13	-	-
青森県	18	1.29	1	0.07	2	0.14	1	0.07	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	41	3.15	9	0.69	4	0.31	1	0.08	20	1.00	1	0.05	-	-
宮城県	46	2.56	13	0.72	4	0.22	-	-	32	2.67	11	0.92	1	0.08
秋田県	13	0.93	4	0.29	3	0.21	-	-	2	0.25	1	0.13	-	-
山形県	21	2.10	3	0.30	2	0.20	-	-	9	1.00	4	0.44	1	0.11
福島県	20	1.25	-	-	9	0.56	1	0.06	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	43	2.05	3	0.14	2	0.10	1	0.05	4	0.40	-	-	-	-
栃木県	26	1.73	1	0.07	4	0.27	-	-	11	1.57	1	0.14	1	0.14
群馬県	80	3.20	5	0.20	9	0.36	14	0.56	5	0.50	-	-	-	-
埼玉県	130	2.55	18	0.35	5	0.10	10	0.20	15	1.67	-	-	-	-
千葉県	59	1.51	19	0.49	10	0.26	3	0.08	9	1.13	11	1.38	-	-
東京都	148	3.70	62	1.55	20	0.50	13	0.33	49	2.72	14	0.78	3	0.17
神奈川県	53	0.88	8	0.13	5	0.08	-	-	8	0.73	1	0.09	-	-
新潟県	11	0.58	-	-	3	0.16	2	0.11	17	1.42	2	0.17	-	-
富山県	10	1.43	3	0.43	4	0.57	-	-	9	1.80	2	0.40	-	-
石川県	11	1.10	4	0.40	2	0.20	-	-	5	1.00	1	0.20	-	-
福井県	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-	22	3.67	6	1.00	-	-
山梨県	9	1.50	2	0.33	-	-	-	-	17	1.70	10	1.00	-	-
長野県	29	1.93	3	0.20	5	0.33	2	0.13	2	0.18	2	0.18	-	-
岐阜県	6	0.40	2	0.13	1	0.07	-	-	8	1.60	1	0.20	-	-
静岡県	61	2.03	14	0.47	5	0.17	4	0.13	29	2.90	8	0.80	-	-
愛知県	74	1.45	23	0.45	5	0.10	18	0.35	28	2.15	1	0.08	1	0.08
三重県	15	1.00	1	0.07	1	0.07	1	0.07	20	2.22	-	-	1	0.11
滋賀県	8	0.89	-	-	1	0.11	-	-	10	1.43	-	-	-	-
京都府	33	1.50	6	0.27	4	0.18	3	0.14	-	-	-	-	-	-
大阪府	200	3.45	86	1.48	23	0.40	78	1.34	8	0.89	2	0.22	-	-
兵庫県	62	1.44	23	0.53	2	0.05	5	0.12	5	0.45	2	0.18	-	-
奈良県	5	0.56	1	0.11	-	-	-	-	13	2.17	5	0.83	-	-
和歌山県	2	0.25	6	0.75	-	-	-	-	10	1.00	-	-	3	0.30
鳥取県	14	2.80	1	0.20	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
島根県	9	1.50	3	0.50	1	0.17	1	0.17	24	3.00	3	0.38	-	-
岡山県	46	2.71	11	0.65	4	0.24	12	0.71	3	0.75	-	-	-	-
広島県	47	1.81	8	0.31	5	0.19	5	0.19	35	1.67	6	0.29	4	0.19
山口県	21	1.75	12	1.00	-	-	6	0.50	9	1.29	4	0.57	-	-
徳島県	5	0.83	2	0.33	-	-	1	0.17	4	0.57	-	-	-	-
香川県	27	3.00	2	0.22	-	-	-	-	14	2.80	-	-	-	-
愛媛県	22	2.20	1	0.10	1	0.10	1	0.10	-	-	-	-	-	-
高知県	7	1.17	1	0.17	1	0.17	-	-	23	3.29	3	0.43	2	0.29
福岡県	40	1.60	21	0.84	4	0.16	21	0.84	9	0.53	2	0.12	-	-
佐賀県	9	1.29	7	1.00	-	-	1	0.14	3	0.50	-	-	-	-
長崎県	-	-	1	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	70	5.00	11	0.79	1	0.07	12	0.86	24	1.60	-	-	1	0.07
大分県	10	1.00	13	1.30	2	0.20	-	-	8	0.89	-	-	-	-
宮崎県	34	3.09	9	0.82	1	0.09	3	0.27	8	1.14	1	0.14	3	0.43
鹿児島県	21	1.31	9	0.56	2	0.13	1	0.06	6	0.50	-	-	-	-
沖縄県	31	2.82	1	0.09	5	0.45	4	0.36	24	3.43	1	0.14	-	-



31週のデータ

注)表中の報告数は8月10日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成12年31週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	24	4	410	2	62	-	9
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	5	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	15	2	4	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	81	-	10	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	26	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	29	-	5	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	13	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	40	-	6	-	3
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	7	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	6	-	3	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	22	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年31週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	-	1	115	1483	5	219	-	10	-	-	-	12	-	-	11	622
北海道	-	-	-	-	6	51	-	4	-	9	-	-	-	-	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	3	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岩手県	-	-	-	-	7	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
宮城県	-	-	-	-	6	22	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13
秋田県	-	-	-	-	2	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
山形県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	1	9	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
栃木県	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
群馬県	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
埼玉県	-	-	-	-	1	39	1	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	6
千葉県	-	-	-	-	1	41	-	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	10
東京都	-	-	-	-	13	122	-	55	-	-	-	-	-	3	-	-	2	72
神奈川県	-	-	-	-	5	118	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
新潟県	-	-	-	-	-	10	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	1	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
石川県	-	-	-	-	2	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
福井県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
長野県	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	2	13	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
静岡県	-	-	-	-	-	19	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
愛知県	-	-	-	-	4	104	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
三重県	-	-	-	-	-	16	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	19	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6
京都府	-	-	-	-	-	18	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
大阪府	-	-	-	-	16	137	-	39	-	-	-	-	-	1	-	-	-	67
兵庫県	-	-	-	-	10	79	3	22	-	-	-	-	-	-	-	-	3	70
奈良県	-	-	-	-	-	11	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
和歌山県	-	-	-	-	1	30	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
鳥取県	-	-	-	-	8	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	3	40	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	20
広島県	-	-	-	-	7	55	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
山口県	-	-	-	-	2	14	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
香川県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
愛媛県	-	-	-	-	1	14	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
高知県	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
福岡県	-	-	-	-	8	99	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
佐賀県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
大分県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	1	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
鹿児島県	-	-	-	-	1	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
沖縄県	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年31週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジオイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	7	-	-	-	3	1	59	-	30	8	431	-	1	-	59	-	-
北海道	1	6	-	-	-	-	1	2	-	1	-	5	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	28	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	21	-	-	-	4	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	3	-	31	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	7	-	2	3	170	-	1	-	10	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	3	31	-	-	-	7	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	11	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	24	-	-	-	7	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	1	11	-	-	-	6	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年31週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風疹症候群		炭疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児ポツリヌス症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	9	-	1	-	-	-	212	-	10	1	15	-	-	-	-	4	445
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
青森県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
山形県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12
千葉県	-	2	-	-	-	-	-	8	-	-	1	5	-	-	-	-	-	13
東京都	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	73
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	17
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	85
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	4	-	-	-	-	-	26
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年31週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	47	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	1	96	1	9	3	104
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
栃木県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	3
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2
千葉県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	3
東京都	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	39	-	-	-	-	7
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	5
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	2
兵庫県	-	3	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成12年31週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	54	0.01	1086	0.36	1415	0.47	5507	1.84	2764	0.93	10839	3.63	596	0.20	2581	0.86	88	0.03
北海道	-	-	13	0.09	76	0.52	192	1.32	233	1.61	797	5.50	50	0.34	108	0.74	3	0.02
青森県	-	-	2	0.05	20	0.49	21	0.51	33	0.80	20	0.49	3	0.07	13	0.32	-	-
岩手県	-	-	3	0.08	6	0.16	30	0.79	24	0.63	34	0.89	12	0.32	25	0.66	-	-
宮城県	2	0.02	7	0.12	32	0.54	179	3.03	47	0.80	51	0.86	32	0.54	56	0.95	3	0.05
秋田県	-	-	3	0.09	19	0.54	81	2.31	19	0.54	29	0.83	2	0.06	20	0.57	2	0.06
山形県	-	-	5	0.17	21	0.72	61	2.10	52	1.79	305	10.52	14	0.48	37	1.28	1	0.03
福島県	-	-	12	0.25	4	0.08	54	1.13	43	0.90	88	1.83	5	0.10	33	0.69	5	0.10
茨城県	2	0.02	7	0.10	38	0.53	112	1.56	51	0.71	288	4.00	7	0.10	43	0.60	2	0.03
栃木県	-	-	7	0.16	20	0.44	64	1.42	27	0.60	186	4.13	-	-	38	0.84	-	-
群馬県	-	-	3	0.05	40	0.66	77	1.26	56	0.92	191	3.13	5	0.08	43	0.70	-	-
埼玉県	-	-	53	0.34	87	0.55	263	1.68	126	0.80	756	4.82	36	0.23	158	1.01	2	0.01
千葉県	1	0.01	27	0.21	69	0.53	174	1.33	102	0.78	314	2.40	43	0.33	112	0.85	3	0.02
東京都	-	-	31	0.22	34	0.24	203	1.43	85	0.60	424	2.99	24	0.17	59	0.42	2	0.01
神奈川県	7	0.02	30	0.15	72	0.35	232	1.13	189	0.92	919	4.46	82	0.40	201	0.98	2	0.01
新潟県	-	-	2	0.03	52	0.87	97	1.62	88	1.47	233	3.88	12	0.20	64	1.07	5	0.08
富山県	-	-	1	0.03	14	0.48	37	1.28	18	0.62	58	2.00	2	0.07	22	0.76	-	-
石川県	2	0.04	8	0.28	6	0.21	80	2.76	19	0.66	47	1.62	3	0.10	25	0.86	1	0.03
福井県	-	-	2	0.09	11	0.50	107	4.86	31	1.41	24	1.09	2	0.09	30	1.36	1	0.05
山梨県	2	0.05	14	0.56	14	0.56	44	1.76	11	0.44	14	0.56	4	0.16	13	0.52	-	-
長野県	-	-	21	0.40	24	0.46	87	1.67	64	1.23	347	6.67	13	0.25	45	0.87	-	-
岐阜県	-	-	12	0.23	26	0.49	52	0.98	46	0.87	50	0.94	4	0.08	34	0.64	-	-
静岡県	1	0.01	60	0.70	36	0.42	227	2.64	81	0.94	387	4.50	8	0.09	91	1.06	-	-
愛知県	1	0.01	24	0.13	107	0.59	302	1.66	164	0.90	309	1.70	65	0.36	172	0.95	6	0.03
三重県	3	0.04	21	0.47	29	0.64	138	3.07	59	1.31	292	6.49	2	0.04	60	1.33	-	-
滋賀県	3	0.07	8	0.27	23	0.77	39	1.30	23	0.77	62	2.07	2	0.07	19	0.63	4	0.13
京都府	-	-	15	0.20	18	0.24	274	3.61	44	0.58	258	3.39	13	0.17	52	0.68	-	-
大阪府	7	0.03	96	0.51	76	0.40	333	1.76	170	0.90	574	3.04	14	0.07	172	0.91	6	0.03
兵庫県	1	0.01	97	0.76	40	0.31	306	2.41	154	1.21	923	7.27	16	0.13	140	1.10	6	0.05
奈良県	-	-	4	0.11	6	0.17	49	1.40	26	0.74	200	5.71	2	0.06	32	0.91	1	0.03
和歌山県	-	-	112	3.61	7	0.23	40	1.29	47	1.52	153	4.94	-	-	27	0.87	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	53	2.79	74	3.89	33	1.74	105	5.53	2	0.11	33	1.74	1	0.05
島根県	-	-	7	0.30	5	0.22	57	2.48	4	0.17	38	1.65	-	-	11	0.48	3	0.13
岡山県	-	-	71	1.31	16	0.30	107	1.98	31	0.57	101	1.87	11	0.20	20	0.37	2	0.04
広島県	-	-	53	0.71	31	0.41	125	1.67	49	0.65	237	3.16	4	0.05	59	0.79	1	0.01
山口県	-	-	17	0.35	33	0.67	118	2.41	58	1.18	238	4.86	10	0.20	55	1.12	3	0.06
徳島県	-	-	18	0.78	10	0.43	34	1.48	27	1.17	111	4.83	-	-	25	1.09	1	0.04
香川県	-	-	79	2.47	13	0.41	37	1.16	11	0.34	165	5.16	4	0.13	30	0.94	1	0.03
愛媛県	-	-	41	1.05	19	0.49	114	2.92	35	0.90	135	3.46	3	0.08	45	1.15	2	0.05
高知県	-	-	7	0.23	11	0.35	39	1.26	11	0.35	63	2.03	1	0.03	30	0.97	3	0.10
福岡県	-	-	12	0.15	49	0.62	222	2.81	54	0.68	237	3.00	25	0.32	66	0.84	2	0.03
佐賀県	-	-	3	0.13	10	0.43	25	1.09	25	1.09	84	3.65	8	0.35	29	1.26	-	-
長崎県	-	-	7	0.16	3	0.07	23	0.52	25	0.57	186	4.23	5	0.11	25	0.57	-	-
熊本県	1	0.01	13	0.27	30	0.61	78	1.59	73	1.49	89	1.82	9	0.18	44	0.90	1	0.02
大分県	-	-	31	0.86	30	0.83	130	3.61	103	2.86	296	8.22	22	0.61	60	1.67	2	0.06
宮崎県	-	-	14	0.38	38	1.03	176	4.76	38	1.03	184	4.97	4	0.11	41	1.11	2	0.05
鹿児島県	20	0.20	9	0.15	19	0.32	175	2.92	38	0.63	200	3.33	5	0.08	46	0.77	8	0.13
沖縄県	1	0.02	3	0.09	18	0.53	18	0.53	17	0.50	37	1.09	6	0.18	18	0.53	1	0.03

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成12年31週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	45	0.02	9950	3.33	502	0.17	3264	1.09	25	0.04	987	1.56	-	-	6	0.01	84	0.18
北海道	1	0.01	467	3.22	22	0.15	202	1.39	3	0.10	25	0.81	-	-	-	-	9	0.39
青森県	2	0.05	118	2.88	3	0.07	49	1.20	-	-	7	0.64	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	178	4.68	4	0.11	23	0.61	1	0.08	17	1.42	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	503	8.53	4	0.07	13	0.22	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-
秋田県	1	0.03	188	5.37	2	0.06	22	0.63	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	117	4.03	-	-	11	0.38	-	-	9	1.13	-	-	-	-	-	-
福島県	4	0.08	353	7.35	4	0.08	22	0.46	1	0.08	23	1.92	-	-	-	-	-	-
茨城県	2	0.03	275	3.82	10	0.14	36	0.50	-	-	48	3.00	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	152	3.38	2	0.04	13	0.29	1	0.08	20	1.67	-	-	-	-	3	0.50
群馬県	3	0.05	160	2.62	-	-	147	2.41	-	-	22	1.57	-	-	-	-	-	-
埼玉県	3	0.02	508	3.24	21	0.13	342	2.18	1	0.03	56	1.56	-	-	1	0.11	-	-
千葉県	4	0.03	387	2.95	18	0.14	192	1.47	1	0.03	72	2.06	-	-	1	0.08	1	0.08
東京都	-	-	383	2.70	17	0.12	114	0.80	1	0.07	43	3.07	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	0.00	950	4.61	23	0.11	268	1.30	2	0.05	107	2.55	-	-	-	-	4	0.36
新潟県	-	-	653	10.88	2	0.03	86	1.43	-	-	6	0.67	-	-	-	-	1	0.08
富山県	-	-	136	4.69	-	-	6	0.21	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
石川県	1	0.03	22	0.76	3	0.10	3	0.10	-	-	7	1.00	-	-	-	-	-	-
福井県	1	0.05	122	5.55	-	-	24	1.09	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
山梨県	-	-	80	3.20	-	-	5	0.20	-	-	1	0.33	-	-	-	-	6	0.60
長野県	-	-	504	9.69	1	0.02	32	0.62	-	-	10	1.00	-	-	-	-	3	0.27
岐阜県	-	-	233	4.40	29	0.55	45	0.85	-	-	13	1.08	-	-	-	-	1	0.20
静岡県	4	0.05	357	4.15	2	0.02	185	2.15	-	-	22	1.05	-	-	-	-	2	0.22
愛知県	1	0.01	400	2.20	26	0.14	191	1.05	-	-	39	1.11	-	-	-	-	1	0.08
三重県	-	-	190	4.22	7	0.16	81	1.80	1	0.08	8	0.67	-	-	-	-	5	0.56
滋賀県	2	0.07	46	1.53	5	0.17	14	0.47	-	-	10	1.43	-	-	-	-	-	-
京都府	1	0.01	106	1.39	10	0.13	34	0.45	1	0.06	15	0.83	-	-	-	-	1	0.17
大阪府	8	0.04	351	1.86	121	0.64	173	0.92	5	0.10	54	1.04	-	-	-	-	2	0.25
兵庫県	-	-	519	4.09	12	0.09	139	1.09	-	-	60	1.71	-	-	-	-	8	0.57
奈良県	-	-	26	0.74	23	0.66	23	0.66	-	-	29	3.22	-	-	-	-	2	0.33
和歌山県	-	-	17	0.55	10	0.32	22	0.71	-	-	8	2.00	-	-	-	-	1	0.09
鳥取県	-	-	49	2.58	3	0.16	21	1.11	-	-	3	1.00	-	-	-	-	2	0.40
島根県	-	-	27	1.17	2	0.09	28	1.22	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	121	2.24	17	0.31	30	0.56	-	-	27	2.25	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	179	2.39	24	0.32	83	1.11	-	-	19	0.95	-	-	1	0.05	3	0.14
山口県	-	-	125	2.55	-	-	123	2.51	-	-	23	2.56	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	31	1.35	-	-	2	0.09	1	0.25	12	3.00	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	83	2.59	6	0.19	23	0.72	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	93	2.38	8	0.21	21	0.54	-	-	22	3.14	-	-	-	-	6	1.00
高知県	-	-	60	1.94	13	0.42	30	0.97	-	-	9	3.00	-	-	-	-	2	0.29
福岡県	-	-	109	1.38	16	0.20	73	0.92	-	-	35	1.94	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	66	2.87	5	0.22	44	1.91	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	50	1.14	-	-	26	0.59	4	0.50	17	2.13	-	-	-	-	3	0.25
熊本県	1	0.02	190	3.88	2	0.04	160	3.27	-	-	8	0.89	-	-	1	0.07	9	0.60
大分県	-	-	82	2.28	18	0.50	11	0.31	2	0.40	12	2.40	-	-	-	-	-	-
宮崎県	2	0.05	92	2.49	3	0.08	42	1.14	-	-	5	1.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	3	0.05	76	1.27	1	0.02	25	0.42	-	-	6	1.20	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	16	0.47	3	0.09	5	0.15	-	-	37	3.70	-	-	2	0.29	6	0.86

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成12年31週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	44	0.10	2	0.00	8	0.02
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	1	0.05
宮城県	6	0.50	1	0.08	-	-
秋田県	2	0.25	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	0.10	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	3	0.23	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	3	0.12
神奈川県	-	-	-	-	2	0.18
新潟県	1	0.08	1	0.08	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	2	0.40	-	-	-	-
福井県	1	0.20	-	-	-	-
山梨県	2	0.20	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.11	-	-	-	-
愛知県	2	0.15	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	4	0.57	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	4	0.80	-	-	1	0.20
広島県	4	0.19	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.17	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	3	0.20	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	4	0.57	-	-	-	-

感染症週報 第2巻、第31号 平成12年8月18日発行
発行：国立感染症研究所

厚生省保健医療局結核感染症課
厚生省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
TEL：03-5285-1111
FAX：03-5285-1129

URL： <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
<国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhw.go.jp/>
<厚生省>
<http://www.narita-airport.or.jp/quarantine/>
<成田空港検疫所>
<http://www.forth.go.jp/>
<旅行者のための海外感染症情報>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上に訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。